（別添2－1）
（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

設　置　計　画　の　概　要

事　　項	記　　入　　欄
事　前　相　談　事　項	事前伺い
計　画　の　区　分	学部の学科の設置
フ　リ　ガ　ナ 設　置　者	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾄｯﾄﾘﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人　鳥取大学
フ　リ　ガ　ナ 大　学　の　名　称	ﾄｯﾄﾘﾀﾞｲｶﾞｸ 鳥取大学（Tottori University）
新設学部等において養成する人材像	【農学部生命環境農学科】 ①自律的な実行力を基盤として、幅広い知識を基に論理的判断力・創造的思考力を磨き、専門性を高め、いかなる困難な課題に対しても高い倫理観と協働力を持って立ち向かえる人材を養成する。具体的には、地域規模から地球規模までの広範な課題に対応できる学際的かつ総合的な視野を有し、乾燥地等における環境問題の解決、農林業を通じて培われた地域資源の保全管理、有用生物資源の発掘と利活用による食料生産の推進、生命現象の解明とその応用を通じて人類の生存や生活改善に貢献する人材を養成する。 ②乾燥地を中心とした開発途上地域の環境問題や農業問題の本質を理解し、それらの地域における環境保全や農業農村開発に貢献できる能力、人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を自然科学と社会科学の広い視野から理解し、里地里山の持続可能な保全・利用に貢献できる能力、新たに開発する生物資源と「ニホンナシ」や「きのこ」などの鳥取県の特産である既存の生物資源を生産し、高度に活用できる能力、農学を支えるバイオサイエンスや食品の機能性を追求できる能力を修得させる。 ③卒業後は、大学院進学、各種企業（農林業、製造業（食品・飲料）、建設・土木業、卸売・小売業、金融・保険業、情報通信業、医療福祉、電気・ガス・水道、運輸業・郵便業、不動産業、飲食業、教育学習支援業、サービス業ほか）、公務員、教員等での活躍が期待される。
既設学部等において養成する人材像	【農学部生物資源環境学科】 ①人間力の構成要素のうち、「体力」と「コミュニケーション力」を基盤として、生命の神秘を解き明かす「知力」、地球環境を守り抜く「実践力」、真理を追究し続ける「気力」を育むことで、いかなる困難な環境に対しても挑戦し続けることができる人材を養成する。 ②安全な食料の生産・流通・消費、生命現象の解析と応用、環境の保全・利用など人類の生存に不可欠な農学の専門知識と技術を身につけ、地域・国際社会に貢献できる人間力（「体力」、「知力」、「実践力」、「コミュニケーション力」）を修得させる。 ③大学院進学、各種企業（農林業、製造業、建設・土木業、卸売・小売業、金融・保険業、情報通信業、医療福祉、電気・ガス・水道、運輸業・郵便業、不動産業、飲食業、教育学習支援業、サービス業ほか）、公務員、教員等での活躍が期待される。 【地域学部地域環境学科】 ①自然と人間の共生可能な地域社会構築を目指して，地域環境の実態究明，地域資源の開発などに関する知識と解決への探求力をもつ地域環境づくりのキーパーソンを養成する。 ②地域環境の諸問題の解明と対処に必要な科学的知識と理解力，地域調査・解析・環境評価の基礎能力を修得させる。 ・環境に関わる諸科学の基礎を修得 ・地域環境調査の基礎を地域密着の実習・実験を通じて修得 ・情報収集，分析・解析，評価の能力を修得 ③公務員，環境関係などの企業・団体，NPO，NGOなどの諸団体のほか，教員，大学院進学。
新設学部等において取得可能な資格	【農学部生命環境農学科】 ・高等学校教諭１種（理科、農業） ・中学校教諭１種（理科） ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・測量士補、食品衛生管理者、食品衛生監視員 ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・１・２級土木施工管理技士、１・２級管工事施工管理技士、１・２級造園施工管理技士 ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・樹木医補 ① 民間資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・食の６次産業化プロデューサー ① 国家資格、②資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。
既設学部等において取得可能な資格	【農学部生物資源環境学科】 ・高等学校教諭１種（理科、農業） ・中学校教諭１種（理科） ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか、教職関連科目の履修が必要であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・測量士補、食品衛生管理者、食品衛生監視員 ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・１・２級土木施工管理技士、１・２級管工事施工管理技士、１・２級造園施工管理技士 ① 国家資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 ・樹木医補 ① 民間資格、② 資格取得可能、③ 卒業要件単位に含まれる科目の履修のみで取得可能であるが、資格取得が卒業の必須条件ではない。 【地域学部地域環境学科】 ・中学校教諭１種（理科） ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか，他学科等の科目履修が必要 ・高校教諭１種（理科） ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか，他学科等の科目履修が必要 ・学芸員 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか，他学科等の科目履修が必要

	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
新設学部等の概要	農学部 [Faculty of Agriculture]	生命環境農学科 [Department of Life and Environmental Agricultural Sciences]	4	220	－	880	学士 (農学)	農学関係	平成29年4月	農学部生物資源環境学科	52	18
										地域学部地域環境学科	9	5
										新規採用	5	5
										計	66	28

	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授
既設学部等の概要	農学部	生物資源環境学科 (廃止)	4	200	－	800	学士 (農学)	農学関係	平成11年4月	農学部生命環境農学科	52	18
										退職	6	6
										計	58	24
	地域学部	地域環境学科 (廃止)	4	44	－	176	学士 (地域学)	理学関係 保健衛生学関係 (看護学関係及びリハビリテーション関係を除く)	平成16年4月	農学部生命環境農学科	9	5
										地域学部地域学科	3	0
										退職	1	1
										計	13	6

【備考欄】

・地域学部の改組(平成29年度予定)
地域学部地域政策学科(廃止) (△49) → 地域学部地域学科(新設) (170)
地域教育学科(廃止) (△49)
地域文化学科(廃止) (△48)
地域環境学科(廃止) (△44)
※平成29年4月学生募集停止

・地域学研究科(修士課程), 工学研究科(博士前期課程)及び農学研究科(修士課程)の改組(平成29年度予定)
地域学研究科地域創造専攻(廃止) (△15) → 持続性社会創生科学研究科地域学専攻(新設) (20)
地域教育専攻(廃止) (△15)
※平成29年4月学生募集停止
工学研究科機械宇宙工学専攻(廃止) (△39) → 持続性社会創生科学研究科工学専攻(新設) (165)
情報エレクトロニクス専攻(廃止) (△45)
化学・生物応用工学専攻(廃止) (△30)
社会基盤工学専攻(廃止) (△39)
※平成29年4月学生募集停止
農学研究科フィールド生産科学専攻(廃止) (△25) → 持続性社会創生科学研究科農学専攻(新設) (46)
生命資源科学専攻(廃止) (△21)
国際乾燥地科学専攻(廃止) (△15) → 持続性社会創生科学研究科国際乾燥地科学専攻(新設) (20)
※平成29年4月学生募集停止

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生命環境農学科・国際乾燥地農学コース）新設

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1①～②	2			○			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1①～②	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			28	22	6	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2・3・4③～④		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3・4①～②		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2・3・4①～②		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2		○			3	1				兼5	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2		○			1					兼15	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1		○			2			1		兼5	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目		7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			生きること楽しむために	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			クライシスノベルで危機管理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			キャリア科目													
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			就業体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼1 集中
			地域就業論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2・3・4①～②		2		○								兼11 オムニバス
			地域公共メディア論	1・2・3・4①～②		2		○								兼2
			地域公共メディア実習	1・2・3・4①～②		1			○							兼2 集中
		基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			言語哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			科学哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			倫理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			現代と倫理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			社会思想史	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			宗教学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			高等教育論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			教育学概論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			教育社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			心理学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			社会心理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			芸術学（美術）	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			合唱入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			オペラ入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			フランス文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			日本近代文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			日本の古典文学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			日本語記号論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			憲法学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			法学入門	1・2・3・4①～②		2		○						1		
			民事法入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			生命倫理と法	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			情報倫理A	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1
			情報倫理B	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			経済学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○			1					兼1
			基礎経済学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			基礎経済学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			経営管理論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			環境社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			社会学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			歴史学Ⅰ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			歴史学Ⅱ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			世界システム論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1
			世界システム論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			地理学の世界	1・2・3・4①～②		2		○			1					兼1 オムニバス
			地図入門	1・2・3・4①～②		2		○			1					
			政治学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1
			国際政治学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2③～④		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2③～④		2		○								兼1	
			解析入門I	1・2①～②		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2①～②		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2③～④		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2①～②		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2		○					1			兼5	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2①～②		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2③～④		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2③～④		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			17	7	2	4	0	兼313	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語A	1①～②	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1①～②	1				○							兼4	
			実践英語A	1③～④	1				○							兼4	
			実践英語B	1③～④	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2①～②	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2③～④	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
	健康スポーツ科目		健康スポーツ科学実技	1①～②･③～④	1					○						兼4	
			小計（1科目）		1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科共通専門科目	基礎科目	生命環境農学概論	1①	1			○			7						オムニバス
			基礎生態学	1①		1		○			1						
			基礎力学	1①		1		○					1				
			基礎無機化学	1②		1		○				1					
			基礎統計学	1②		1		○				1					
			植物科学	1②		1		○			1						
			地形・地質学	1②		1		○			1		1				オムニバス
			基礎有機化学	1③		1		○			3		1				オムニバス
			栽培学概論	1③		1		○			1						
			土壌学	1③		1		○			1						
			基礎微生物学	1③		1		○			1						
			基礎生化学	1④		1		○			1	3		1			オムニバス
			基礎生命科学	1④		1		○			2	3		1			
			系統分類学	1④		1		○				1					
			気象学	1④		1		○								兼1	
			食料流通学概論	1④		1		○				1					
			小計（16科目）	－	1	15	0	－			16	10	3	2	0	兼1	－
		発展科目	作物学概論	2②	1			○						1			
			農業経営学Ⅰ	2③	1			○				1					
			植物生理学Ⅰ	2③		1		○				1					
			植物栄養学Ⅰ	2③		1		○				1					
			食品科学Ⅰ	2③		1		○			1						
			作物学各論	2④		1		○						1			
			植物病理学概論	2④		1		○					1				
			植物病理学各論	3①		1		○					1				
			畜産学Ⅰ	3①		1		○								兼1	
			畜産学Ⅱ	3②		1		○								兼1	
			農薬化学Ⅰ	3①		1		○			1						
			農薬化学Ⅱ	3②		1		○			1						
			小計（12科目）	－	2	10	0	－			2	3	1	1	0	兼1	－
		探求科目	6次産業化論	2③		1		○			1	1		1			オムニバス
			協同組合論	2④		1		○								兼1	
			事業計画論	3①		1		○								兼1	
			インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			地域協働型インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			現代農林水産業事情Ⅰ	3③		1		○								兼8	オムニバス
			現代農林水産業事情Ⅱ	3④		1		○								兼8	オムニバス
			野生動物保護管理学	3④		1		○								兼1	
			生命環境農学演習Ⅰ	3③		2			○		28	22	6	10			集中
			生命環境農学演習Ⅱ	3④		2			○		28	22	6	10			集中
			卒業研究	4通		8			○		28	22	6	10			
			生命環境農学特別講義	4②		1		○								兼1	
			海外農学実践科目Ⅰ	2･3･4①･②･③･④		1				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅱ	2･3･4①･②･③･④		2				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅲ	2･3･4①･②･③･④		3				○	28	22	6	10			
			食マネジメントⅠ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメントⅡ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメント演習	2･3･4①･②･③･④		2			○			1				兼3	ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			小計（18科目）	－	0	35	0	－			28	22	6	10	0	兼23	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コース専門科目	基幹科目	国際乾燥地農学概論Ⅰ－農業生産－	2①	1			○			1	4				オムニバス
			国際乾燥地農学概論Ⅱ－生存基盤－	2②	1			○			2	1		1		オムニバス
			国際乾燥地農学概論Ⅲ－環境保全－	2③	1			○				3	1	1		オムニバス
			国際乾燥地農学概論Ⅳ－農村開発－	2④	1			○			1			1		
			プレゼンテーション演習Ⅰ	2①	1				○		4	8	1	3		
			プレゼンテーション演習Ⅱ	2②	1				○		4	8	1	3		
			ディスカッション演習Ⅰ	2③	1				○		4	8	1	3		
			ディスカッション演習Ⅱ	3①	1				○		4	8	1	3		
			小計（8科目）	－	8	0	0	－			4	8	1	3	0	0	－
		展開科目	無機化学	2①		1		○				1				
			分析化学Ⅰ	2①		1		○					1			
			分析化学Ⅱ	2②		1		○					1			
			有機化学Ⅰ	2①		1		○			1					
			有機化学Ⅱ	2②		1		○			1					
			植物生態生理学Ⅰ	2①		1		○						1		
			植物生態生理学Ⅱ	2②		1		○						1		
			植物生理学Ⅱ	2④		1		○				1				
			保全生態学	2①		1		○			1					
			土壌物理学Ⅰ	2①		1		○			1					
			土壌物理学Ⅱ	2②		1		○			1					
			環境統計学	2①		1		○				1				
			農業経済学Ⅰ	2①		1		○			1					
			農業経済学Ⅱ	2②		1		○			1					
			環境土壌学Ⅰ	2②		1		○				1				
			環境土壌学Ⅱ	2③		1		○				1				
			水利用学	2②		1		○				1				
			農業政策学	2②		1		○				1				
			植物栄養学Ⅱ	2④		1		○				1				
			環境熱力学	2③		1		○					1			
			土質理工学Ⅰ	2③		1		○				1				
			土質理工学Ⅱ	2④		1		○				1				
			水理学Ⅰ	2③		1		○						1		
			水理学Ⅱ	2④		1		○						1		
			水理学Ⅲ	3①		1		○						1		
			資材利用学	2③		1		○			1					
			農地保全学Ⅰ	2③		1		○			1					
			農地保全学Ⅱ	2④		1		○			1					
			地理情報科学	2④		1		○			1					
			農業経営学Ⅱ	2④		1		○				1				
			園芸学概論	2④		1		○			1					
			園芸学各論	3①		1		○			1					
			環境エネルギー学	2④		1		○				1				
			構造力学Ⅰ	2④		1		○				1				
			構造力学Ⅱ	3①		1		○				1				
			構造力学Ⅲ	3②		1		○				1				
			灌漑利水学	2④		1		○				1				
			マーケティング論	2④		1		○			1					
			食品科学Ⅱ	2④		1		○			1					
			生化学Ⅰ	2①		1		○				1				
			生化学Ⅱ	2②		1		○				1				
			栽培技術学Ⅰ	3①		1		○				1				

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	コース専門科目	展開科目	栽培技術学Ⅱ	3②		1		○				1				
			国際農村開発学Ⅰ	3①		1		○			1					
			国際農村開発学Ⅱ	3②		1		○			1					
			農業普及学Ⅰ	3①		1		○						1		
			農業普及学Ⅱ	3②		1		○						1		
			多変量データ解析	3①		1		○			1					
			環境計測評価学Ⅰ	3①		1		○				1				
			環境計測評価学Ⅱ	3②		1		○				1				
			植物分類学	3②		1		○			2					
			植物育種学Ⅰ	3②		1		○				1				
			植物育種学Ⅱ	3③		1		○				1		1		
			農業造構学	3②		1		○			1					
			水文学	3④		1		○				1				
			水利施設設計学	3④		1		○			1					
			国際乾燥地農学演習	2①		1			○		4	8	1	3		
			国際乾燥地農学実験Ⅰ	2①		1				○		1		1		オムニバス
			国際乾燥地農学実験Ⅱ	2②		1				○		2				
			国際乾燥地農学実験Ⅲ	2③		1				○		2				
			国際乾燥地農学実験Ⅳ	3①		1				○		2		1		
			国際乾燥地農学実習	2④		4				○	4	8	1	3		
			国際乾燥地農学技術英語Ⅰ	3③		1		○			4	8	1	3		
			国際乾燥地農学技術英語Ⅱ	3④		1		○			4	8	1	3		
			国際乾燥地農学技術英語Ⅲ	4①		1		○			4	8	1	3		
			小計（65科目）	―	0	68	0	―			12	12	2	4	0	0	―
	学科共通専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学実験演習	3①～②			2			○	1					
			教科に関する科目 生物学実験演習	3①～②			2			○	1	2				
			教科に関する科目 基礎電磁気学	3①			1	○					1			
			教科に関する科目 物理学実験演習	3③～④			2			○	1	5		2		
			教科に関する科目 地学実験演習	3③～④			2			○	4	2	1			
			教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1
			小計（6科目）	―	0	0	13	―			7	9	2	2	0	兼1	―
			教職入門（中等）	1③～④			2	○								兼1	
			教育学概論	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			発達と教育の心理学	1･2･3･4③～④			2	○								兼2	
			教育社会学	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			地域教育政策論	2③～④			2	○								兼1	
			カリキュラム論	2③～④			2	○								兼1	
			学習科学論	2①～②			2	○								兼2	
			学習とテクノロジー	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2	○								兼1	
			生徒指導論	2③～④			2	○								兼1	
			教育相談（中等）	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2	○								兼1	
			農業科教育法	3通			4	○								兼1	
			道徳教育論（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			特別活動（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
			中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
			中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
			教職実践演習（中・高等）	4③～④			2		○							兼3	
			小計（21科目）	―	0	0	45	―			0	0	0	0	0	兼13	―
専門科目	学科共通専門科目	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2	○								兼2	
			生涯学習論	2①～②			2	○								兼1	
			比較教育	3①～②			2	○								兼1	
			小計（3科目）	―	0	0	6	―			0	0	0	0	0	兼4	―
合計（331科目）				―	22	461	64	―			28	22	6	10	0	兼374	―
学位又は称号			学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生命環境農学科・里地里山環境管理学コース）新設

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1①～②	2			○			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1①～②	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			28	22	6	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2・3・4③～④		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3・4①～②		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2・3・4①～②		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2		○			3	1				兼5	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2		○			1					兼15	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1		○			2			1		兼5	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目		7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			生きること楽しむために	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			クライシスノベルで危機管理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			キャリア科目														
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			就業体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
			地域就業論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
			地域公共メディア論	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
			地域公共メディア実習	1・2・3・4①～②		1			○							兼2	集中
		基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			言語哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			科学哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			倫理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			現代と倫理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会思想史	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			宗教学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			高等教育論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			教育学概論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			教育社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			心理学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会心理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			芸術学（美術）	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			合唱入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			オペラ入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			フランス文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本近代文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本の古典文学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			日本語記号論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			憲法学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			法学入門	1・2・3・4①～②		2		○						1			
			民事法入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			生命倫理と法	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			情報倫理A	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			情報倫理B	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			経済学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○			1					兼1	
			基礎経済学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			基礎経済学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			経営管理論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			環境社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅰ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅱ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			地理学の世界	1・2・3・4①～②		2		○			1					兼1	オムニバス
			地図入門	1・2・3・4①～②		2		○			1						
			政治学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			国際政治学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2③～④		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2③～④		2		○								兼1	
			解析入門I	1・2①～②		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2①～②		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2③～④		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2①～②		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2		○					1			兼5	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2①～②		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2③～④		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2③～④		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			17	7	2	4	0	兼313	－
	外国語科目		英語														
			コミュニケーション英語A	1①～②	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1①～②	1				○							兼4	
			実践英語A	1③～④	1				○							兼4	
			実践英語B	1③～④	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2①～②	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2③～④	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
	健康スポーツ科目		健康スポーツ科学実技	1①～②･③～④	1					○						兼4	
			小計（1科目）		1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科共通専門科目	基礎科目	生命環境農学概論	1①	1			○			7						オムニバス
			基礎生態学	1①		1		○			1						
			基礎力学	1①		1		○					1				
			基礎無機化学	1②		1		○				1					
			基礎統計学	1②		1		○				1					
			植物科学	1②		1		○			1						
			地形・地質学	1②		1		○			1		1				オムニバス
			基礎有機化学	1③		1		○			3		1				オムニバス
			栽培学概論	1③		1		○			1						
			土壌学	1③		1		○			1						
			基礎微生物学	1③		1		○			1						
			基礎生化学	1④		1		○			1	3		1			オムニバス
			基礎生命科学	1④		1		○			2	3		1			
			系統分類学	1④		1		○				1					
			気象学	1④		1		○								兼1	
			食料流通学概論	1④		1		○				1					
			小計（16科目）	－	1	15	0	－			16	10	3	2	0	兼1	－
		発展科目	作物学概論	2②	1			○						1			
			農業経営学Ⅰ	2③	1			○				1					
			植物生理学Ⅰ	2③		1		○				1					
			植物栄養学Ⅰ	2③		1		○				1					
			食品科学Ⅰ	2③		1		○			1						
			作物学各論	2④		1		○						1			
			植物病理学概論	2④		1		○					1				
			植物病理学各論	3①		1		○					1				
			畜産学Ⅰ	3①		1		○								兼1	
			畜産学Ⅱ	3②		1		○								兼1	
			農薬化学Ⅰ	3①		1		○			1						
			農薬化学Ⅱ	3②		1		○			1						
			小計（12科目）	－	2	10	0	－			2	3	1	1	0	兼1	－
		探求科目	6次産業化論	2③		1		○			1	1		1			オムニバス
			協同組合論	2④		1		○								兼1	
			事業計画論	3①		1		○								兼1	
			インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			地域協働型インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			現代農林水産業事情Ⅰ	3③		1		○								兼8	オムニバス
			現代農林水産業事情Ⅱ	3④		1		○								兼8	オムニバス
			野生動物保護管理学	3④		1		○								兼1	
			生命環境農学演習Ⅰ	3③		2			○		28	22	6	10			集中
			生命環境農学演習Ⅱ	3④		2			○		28	22	6	10			集中
			卒業研究	4通		8			○		28	22	6	10			
			生命環境農学特別講義	4②		1		○								兼1	
			海外農学実践科目Ⅰ	2･3･4①･②･③･④		1				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅱ	2･3･4①･②･③･④		2				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅲ	2･3･4①･②･③･④		3				○	28	22	6	10			
			食マネジメントⅠ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメントⅡ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメント演習	2･3･4①･②･③･④		2			○			1				兼3	ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			小計（18科目）	－	0	35	0	－			28	22	6	10	0	兼23	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	基幹科目	里地里山論Ⅰ	2①	1			○			1	2		1			オムニバス
			里地里山論Ⅱ	2①	1			○			2	1					オムニバス
			里地里山論Ⅲ	2②	1			○			4						オムニバス
			里地里山論Ⅳ	2②	1			○			2		1				オムニバス
			里地里山演習Ⅰ	2①	1				○		11	4	1	2			オムニバス
			里地里山演習Ⅱ	2②	1				○		11	4	1	2			オムニバス
			小計（6科目）	―	6	0	0	―			11	4	1	2	0	0	―
		展開科目	造林学Ⅰ	2①		1		○			1						
			造林学Ⅱ	3①		1		○			1						
			農山村社会学	2①		1		○						1			
			流域地形学Ⅰ	2①		1		○			1						
			流域地形学Ⅱ	2②		1		○			1						
			動物分類学概論	2①		1		○			1						
			動物分類学各論	2④		1		○			1						
			保全生態学	2①		1		○			1						
			簿記論Ⅰ	2①		1		○			1						
			簿記論Ⅱ	2②		1		○			1						
			農業経済学Ⅰ	2①		1		○			1						
			農業経済学Ⅱ	2②		1		○			1						
			森林政策学	2②		1		○						1			
			一般地質学Ⅰ	2②		1		○					1				
			一般地質学Ⅱ	2④		1		○					1				
			一般地質学Ⅲ	3②		1		○					1				
			植物分類学	2②		1		○			2						
			農業政策学	2②		1		○				1					
			食料流通学各論	2②		1		○				1					
			環境政策学	2③		1		○						1			
			森林保護学	2③		1		○			1						
			樹木医学生理学	2③		1		○								兼1	
			食品科学Ⅱ	2④		1		○			1						
			景観生態学Ⅰ	2③		1		○			1						
			景観生態学Ⅱ	3③		1		○			1						
			砂防学Ⅰ	2③		1		○				1					
			砂防学Ⅱ	2④		1		○				1					
			木材理学Ⅰ	2③		1		○				1					
			木材理学Ⅱ	2④		1		○				1					
			会計学	2③		1		○			1						
			農業経営学Ⅱ	2④		1		○				1					
			菌類分類学Ⅰ	2③		1		○			1						
			菌類分類学Ⅱ	2④		1		○				1					
			地理情報科学	2④		1		○			1						
			マーケティング論	2④		1		○			1						
			森林経営学	3①		1		○						1			
			環境経済学Ⅰ	3①		1		○			1						
			環境経済学Ⅱ	3②		1		○			1						
			自然再生論	3①		1		○			1						
			多変量データ解析	3①		1		○			1						
			菌類生態学Ⅰ	3①		1		○			1						
			菌類生態学Ⅱ	3②		1		○						1			
			果樹園芸学Ⅰ	3①		1		○			1						
			果樹園芸学Ⅱ	3②		1		○			1						
			国際農村開発学Ⅰ	3①		1		○			1						

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	展開科目	国際農村開発学Ⅱ	3②		1		○			1						
			農業普及学Ⅰ	3①		1		○						1			
			農業普及学Ⅱ	3②		1		○						1			
			森林環境史論	3②		1		○			1						
			比較里地里山社会学	3②		1		○						1			
			動物生態学	3②		1		○			1						
			推測統計学	3②		1		○				1					
			自然災害論	3③		1		○			1						
			蔬菜園芸学Ⅰ	3③		1		○					1				
			蔬菜園芸学Ⅱ	3④		1		○					1				
			水文学	3④		1		○				1					
			森林生態学	3④		1		○			1						
			造園学	3④		1		○			1						
			里山森林実習Ⅰ（機械・木材）	2③		1				○	1	1		1			
			里山森林実習Ⅱ（造林・保護）	3①		1				○	2						
			里山森林実習Ⅲ（緑地管理）	3②		1				○	1			1			
			里山生態実習Ⅰ（分類・生態）	3①		1				○	2						
			里山生態実習Ⅱ（エコツーリズム）	3②		1				○	2						
			流域システム演習Ⅰ（地理情報・地形）	2④		1			○		2						
			流域システム演習Ⅱ（流域水文地質）	3②		1			○			1	1				
			里地演習Ⅰ（統計解析）	3①		1			○		1	1		1			
			里地演習Ⅱ（社会調査）	3②		1			○		1	1					
			小計（67科目）	－	0	67	0	－			16	6	2	4	0	兼1	－
	学科共通専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学実験演習	3①～②			2			○	1						
			教科に関する科目 生物学実験演習	3①～②			2			○	1	2					
			教科に関する科目 基礎電磁気学	3①			1	○					1				
			教科に関する科目 物理学実験演習	3③～④			2			○	1	5		2			
			教科に関する科目 地学実験演習	3③～④			2			○	4	2	1				
			教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1	
			小計（6科目）	－	0	0	13	－			7	9	2	2	0	兼1	－
			教職入門（中等）	1③～④			2	○								兼1	
			教育学概論	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			発達と教育の心理学	1･2･3･4③～④			2	○								兼2	
			教育社会学	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			地域教育政策論	2③～④			2	○								兼1	
			カリキュラム論	2③～④			2	○								兼1	
			学習科学論	2①～②			2	○								兼2	
			学習とテクノロジー	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2	○								兼1	
			生徒指導論	2③～④			2	○								兼1	
			教育相談（中等）	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2	○								兼1	
			農業科教育法	3通			4	○								兼1	
			道徳教育論（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			特別活動（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
			中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
			中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
			教職実践演習（中・高等）	4③～④			2		○							兼3	
			小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼13	－
		教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2	○								兼2	
			生涯学習論	2①～②			2	○								兼1	
			比較教育	3①～②			2	○								兼1	
			小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（331科目）				－	20	460	64	－			28	22	6	10	0	兼375	－
学位又は称号			学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生命環境農学科・植物菌類生産科学コース）新設

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1①～②	2			○			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1①～②	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			28	22	6	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2・3・4③～④		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2		○			4	2	1	1		兼1	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3・4①～②		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2		○			2						ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康と疾病	1・2・3・4①～②		2		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼4	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2		○			3	1				兼5	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2		○			1					兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2		○			3					兼12	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2		○								兼8	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域防災学	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1		○			2			1		兼5	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目		7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			生きること楽しむために	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			クライシスノベルで危機管理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			キャリア科目														
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			就業体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
			地域就業論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
			地域公共メディア論	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
			地域公共メディア実習	1・2・3・4①～②		1			○							兼2	集中
		基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			言語哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			科学哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			倫理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			現代と倫理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会思想史	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			宗教学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			高等教育論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			教育学概論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			教育社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			心理学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会心理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			芸術学（美術）	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			合唱入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			オペラ入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			フランス文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本近代文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本の古典文学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			日本語記号論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			憲法学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			法学入門	1・2・3・4①～②		2		○						1			
			民事法入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			生命倫理と法	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			情報倫理A	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			情報倫理B	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			経済学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○			1					兼1	
			基礎経済学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			基礎経済学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			経営管理論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			環境社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅰ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅱ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			地理学の世界	1・2・3・4①～②		2		○			1					兼1	オムニバス
			地図入門	1・2・3・4①～②		2		○			1						
			政治学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			国際政治学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2③～④		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2③～④		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2①～②		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2③～④		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2①～②		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2		○					1			兼5	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2①～②		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2③～④		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2③～④		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			17	7	2	4	0	兼313	－
	外国語科目		英語														
			コミュニケーション英語A	1①～②	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1①～②	1				○							兼4	
			実践英語A	1③～④	1				○							兼4	
			実践英語B	1③～④	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2①～②	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2③～④	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
	健康スポーツ科目		健康スポーツ科学実技	1①～②･③～④	1					○						兼4	
			小計（1科目）		1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科共通専門科目	基礎科目	生命環境農学概論	1①	1			○			7						オムニバス
			基礎生態学	1①		1		○			1						
			基礎力学	1①		1		○					1				
			基礎無機化学	1②		1		○				1					
			基礎統計学	1②		1		○				1					
			植物科学	1②		1		○			1						
			地形・地質学	1②		1		○			1		1				オムニバス
			基礎有機化学	1③		1		○			3		1				オムニバス
			栽培学概論	1③		1		○			1						
			土壌学	1③		1		○			1						
			基礎微生物学	1③		1		○			1						
			基礎生化学	1④		1		○			1	3		1			オムニバス
			基礎生命科学	1④		1		○			2	3		1			
			系統分類学	1④		1		○				1					
			気象学	1④		1		○								兼1	
			食料流通学概論	1④		1		○				1					
			小計（16科目）	－	1	15	0	－			16	10	3	2	0	兼1	－
		発展科目	作物学概論	2②	1			○						1			
			農業経営学Ⅰ	2③		1		○				1					
			植物生理学Ⅰ	2③		1		○				1					
			植物栄養学Ⅰ	2③		1		○				1					
			食品科学Ⅰ	2③		1		○			1						
			作物学各論	2④		1		○						1			
			植物病理学概論	2④	1			○					1				
			植物病理学各論	3①		1		○					1				
			畜産学Ⅰ	3①		1		○								兼1	
			畜産学Ⅱ	3②		1		○								兼1	
			農薬化学Ⅰ	3①		1		○			1						
			農薬化学Ⅱ	3②		1		○			1						
			小計（12科目）	－	2	10	0	－			2	3	1	1	0	兼1	－
		探求科目	6次産業化論	2③		1		○			1	1		1			オムニバス
			協同組合論	2④		1		○								兼1	
			事業計画論	3①		1		○								兼1	
			インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			地域協働型インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			現代農林水産業事情Ⅰ	3③		1		○								兼8	オムニバス
			現代農林水産業事情Ⅱ	3④		1		○								兼8	オムニバス
			野生動物保護管理学	3④		1		○								兼1	
			生命環境農学演習Ⅰ	3③		2			○		28	22	6	10			集中
			生命環境農学演習Ⅱ	3④		2			○		28	22	6	10			集中
			卒業研究	4通		8			○		28	22	6	10			
			生命環境農学特別講義	4②		1		○								兼1	
			海外農学実践科目Ⅰ	2･3･4①･②･③･④		1				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅱ	2･3･4①･②･③･④		2				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅲ	2･3･4①･②･③･④		3				○	28	22	6	10			
			食マネジメントⅠ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメントⅡ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメント演習	2･3･4①･②･③･④		2			○			1				兼3	ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			小計（18科目）	－	0	35	0	－			28	22	6	10	0	兼23	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	基幹科目	植物遺伝学概論	2①	1			○				1					
			微生物多様性学	2①	1			○			1						
			微生物制御学	2②	1			○			1						
			微生物利用学	2③	1			○			1						
			園芸学概論	2④	1			○			1						
			生物系基礎実験演習Ⅰ	2①	1				○		5	2	1	1			
			生物系基礎実験演習Ⅱ	2②	1				○		5	2	1	1			
			生物系基礎実験演習Ⅲ	2③	2				○		5	2	1	1			
			農業基礎演習Ⅰ	2①	1				○		1	1	1				
			農業基礎演習Ⅱ	2②	1				○		1	1	1				
			農業基礎演習Ⅲ	2③	2				○		1	1	1				
			農業演習Ⅰ	3①	1				○		1	1	1				
			農業演習Ⅱ	3②	1				○		1	1	1				
			植物菌類生産科学基礎演習	2④	2				○		7	4	3	3			
			植物菌類生産科学実験演習Ⅰ	3①	1				○		7	4	3	3			
			植物菌類生産科学実験演習Ⅱ	3②	1				○		7	4	3	3			
			植物菌類生産科学英語Ⅰ	3③	1			○			7	4	3	3			
			植物菌類生産科学英語Ⅱ	3④	1			○			7	4	3	3			
			小計（18科目）	－	21	0	0	－			7	4	3	3	0	0	－
		展開科目	農業演習Ⅲ	3③		1			○		1	1	1				
			農業演習Ⅳ	3④		1			○		7	4	3	3			
			無機化学	2①		1		○				1					
			土壌物理学Ⅰ	2①		1		○			1						
			造林学Ⅰ	2①		1		○			1						
			有機化学Ⅰ	2①		1		○			1						
			有機化学Ⅱ	2②		1		○			1						
			生化学Ⅰ	2①		1		○				1					
			生化学Ⅱ	2②		1		○				1					
			分析化学Ⅰ	2①		1		○					1				
			分析化学Ⅱ	2②		1		○					1				
			植物生理学Ⅱ	2④		1		○				1					
			植物遺伝学各論	2②		1		○				1					
			きのこ栽培学	3②		1		○			1						
			植物分類学	2②		1		○			2						
			農業政策学	2②		1		○				1					
			菌類分類学Ⅰ	2③		1		○			1						
			菌類分類学Ⅱ	2④		1		○				1					
			栄養科学Ⅰ	3①		1		○			1						
			栄養科学Ⅱ	3②		1		○			1						
			植物栄養学Ⅱ	2④		1		○				1					
			園芸学各論	3①		1		○			1						
			農業機械学Ⅰ	3①		1		○				1					
			農業機械学Ⅱ	3②		1		○				1					
			果樹園芸学Ⅰ	3①		1		○			1						
			果樹園芸学Ⅱ	3②		1		○			1						
			菌類遺伝育種学	3①		1		○			2						
			菌類生態学Ⅰ	3①		1		○			1						
			菌類生態学Ⅱ	3②		1		○						1			
			昆虫科学Ⅰ	3①		1		○			1						
			昆虫科学Ⅱ	3②		1		○			1						
			食品衛生学	3①		1		○								兼1	
			環境衛生学	3②		1		○								兼1	
			発酵生産学Ⅰ	3①		1		○				1					
			発酵生産学Ⅱ	3②		1		○				1					
			植物育種学Ⅰ	3②		1		○				1		1			
			植物育種学Ⅱ	3③		1		○				1		1			

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	展開科目	蔬菜園芸学Ⅰ	3③		1		○					1				
			蔬菜園芸学Ⅱ	3④		1		○					1				
			飼料作物学Ⅰ	3③		1		○			1						
			飼料作物学Ⅱ	3④		1		○			1						
			農産計測工学Ⅰ	3③		1		○				1					
			農産計測工学Ⅱ	3④		1		○				1					
			植物保護科学Ⅰ	3③		1		○				1					
			植物保護科学Ⅱ	3④		1		○				1					
			農業経営学Ⅱ	3④		1		○				1					
			森林生態学	3④		1		○			1						
			分子生物学Ⅰ	3①		1		○			1						
			分子生物学Ⅱ	3②		1		○			1						
			先端農学研究Ⅰ	4①		1				○	7	4	3	3			
			先端農学研究Ⅱ	4②		1				○	7	4	3	3			
			植物菌類生産科学グローバル演習Ⅰ	4①		1		○			7	4	3	3			
			植物菌類生産科学グローバル演習Ⅱ	4②		1		○			7	4	3	3			
			植物菌類生産科学グローバル演習Ⅲ	4③		1		○			7	4	3	3			
			植物菌類生産科学グローバル演習Ⅳ	4④		1		○			7	4	3	3			
			小計（55科目）	－	0	55	0	－			15	11	4	3	0	兼1	－
	専門教育科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学実験演習	3①～②			2			○	1						
			教科に関する科目 生物学実験演習	3①～②			2			○	1	2					
			教科に関する科目 基礎電磁気学	3①			1	○					1				
			教科に関する科目 物理学実験演習	3③～④			2			○	1	5		2			
			教科に関する科目 地学実験演習	3③～④			2			○	4	2	1				
			教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1	
			小計（6科目）	－	0	0	13	－			7	9	2	2	0	兼1	－
			教職入門（中等）	1③～④			2	○								兼1	
			教育学概論	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			発達と教育の心理学	1･2･3･4③～④			2	○								兼2	
			教育社会学	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			地域教育政策論	2③～④			2	○								兼1	
			カリキュラム論	2③～④			2	○								兼1	
			学習科学論	2①～②			2	○								兼2	
			学習とテクノロジー	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2	○								兼1	
			生徒指導論	2③～④			2	○								兼1	
			教育相談（中等）	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2	○								兼1	
			農業科教育法	3通			4	○								兼1	
			道徳教育論（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			特別活動（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
			中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
			中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
			教職実践演習（中・高等）	4③～④			2		○							兼3	
			小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼13	－
		教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2	○								兼2	
			生涯学習論	2①～②			2	○								兼1	
			比較教育	3①～②			2	○								兼1	
			小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（331科目）				－	35	448	64	－			28	22	6	10	0	兼375	－
学位又は称号			学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生命環境農学科・農芸化学コース）新設

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	授業形態 講義	授業形態 演習	授業形態 実験・実習	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1①～②	2			○			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1①～②	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			28	22	6	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2・3・4③～④		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		○			2						オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2		○			4	2	1	1		兼1	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3・4①～②		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2		○			2						ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康と疾病	1・2・3・4①～②		2		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2・3・4①～②		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼4	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2		○								兼2	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2		○			3	1				兼5	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2		○			1					兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2		○								兼15	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2		○			3					兼12	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2		○								兼8	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域防災学	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1		○								兼7	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1		○			2			1		兼5	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	ｵﾑﾆﾊﾞｽ
		地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目			7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			生きること楽しむために	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			クライシスノベルで危機管理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			キャリア科目														
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			就業体験学習	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中
			地域就業論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2・3・4①～②		2		○								兼11	オムニバス
			地域公共メディア論	1・2・3・4①～②		2		○								兼2	
			地域公共メディア実習	1・2・3・4①～②		1			○							兼2	集中
	教養科目	基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			言語哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			科学哲学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			倫理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			現代と倫理	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会思想史	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			宗教学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			高等教育論	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			教育学概論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			教育社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			心理学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会心理学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			芸術学（美術）	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			合唱入門	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			オペラ入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			フランス文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本近代文学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			日本の古典文学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			日本語記号論	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			憲法学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			法学入門	1・2・3・4①～②		2		○						1			
			民事法入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			生命倫理と法	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			情報倫理A	1・2・3・4①～②・③～④		2		○								兼1	
			情報倫理B	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			経済学	1・2・3・4①～②・③～④		2		○			1					兼1	
			基礎経済学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			基礎経済学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			経営管理論	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			環境社会学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			社会学入門	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅰ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			歴史学Ⅱ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			西洋政治史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	
			世界システム論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			地理学の世界	1・2・3・4①～②		2		○			1					兼1	オムニバス
			地図入門	1・2・3・4①～②		2		○			1						
			政治学	1・2・3・4③～④		2		○								兼1	
			国際政治学	1・2・3・4①～②		2		○								兼1	集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2③～④		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2③～④		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2①～②		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2③～④		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2①～②		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2③～④		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2①～②		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2		○					1			兼5	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2①～②		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2③～④		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2③～④		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			17	7	2	4	0	兼313	－
	外国語科目		英語														
			コミュニケーション英語A	1①～②	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1①～②	1				○							兼4	
			実践英語A	1③～④	1				○							兼4	
			実践英語B	1③～④	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2①～②	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2③～④	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
	健康スポーツ科目		健康スポーツ科学実技	1①～②･③～④	1					○						兼4	
			小計（1科目）		1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	学科共通専門科目	基礎科目	生命環境農学概論	1①	1			○			7						オムニバス
			基礎生態学	1①		1		○			1						
			基礎力学	1①		1		○					1				
			基礎無機化学	1②		1		○				1					
			基礎統計学	1②		1		○				1					
			植物科学	1②		1		○			1						
			地形・地質学	1②		1		○			1		1				オムニバス
			基礎有機化学	1③		1		○			3		1				オムニバス
			栽培学概論	1③		1		○			1						
			土壌学	1③		1		○			1						
			基礎微生物学	1③		1		○			1						
			基礎生化学	1④		1		○			1	3		1			オムニバス
			基礎生命科学	1④		1		○			2	3		1			
			系統分類学	1④		1		○				1					
			気象学	1④		1		○								兼1	
			食料流通学概論	1④		1		○				1					
			小計（16科目）	－	1	15	0	－			16	10	3	2	0	兼1	－
		発展科目	作物学概論	2②		1		○						1			
			農業経営学Ⅰ	2③		1		○				1					
			植物生理学Ⅰ	2③	1			○				1					
			植物栄養学Ⅰ	2③		1		○				1					
			食品科学Ⅰ	2③	1			○			1						
			作物学各論	2④		1		○						1			
			植物病理学概論	2④		1		○					1				
			植物病理学各論	3①		1		○					1				
			畜産学Ⅰ	3①		1		○								兼1	
			畜産学Ⅱ	3②		1		○								兼1	
			農薬化学Ⅰ	3①		1		○			1						
			農薬化学Ⅱ	3②		1		○			1						
			小計（12科目）	－	2	10	0	－			2	3	1	1	0	兼1	－
		探求科目	6次産業化論	2③		1		○			1	1		1			オムニバス
			協同組合論	2④		1		○								兼1	
			事業計画論	3①		1		○								兼1	
			インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			地域協働型インターンシップ	3②		2				○	28	22	6	10			集中
			現代農林水産業事情Ⅰ	3③		1		○								兼8	オムニバス
			現代農林水産業事情Ⅱ	3④		1		○								兼8	オムニバス
			野生動物保護管理学	3④		1		○								兼1	
			生命環境農学演習Ⅰ	3③		2			○		28	22	6	10			集中
			生命環境農学演習Ⅱ	3④		2			○		28	22	6	10			集中
			卒業研究	4通		8			○		28	22	6	10			
			生命環境農学特別講義	4②		1		○								兼1	
			海外農学実践科目Ⅰ	2･3･4①･②･③･④		1				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅱ	2･3･4①･②･③･④		2				○	28	22	6	10			
			海外農学実践科目Ⅲ	2･3･4①･②･③･④		3				○	28	22	6	10			
			食マネジメントⅠ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメントⅡ	2･3･4①･②･③･④		2		○			1	2	3				ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			食マネジメント演習	2･3･4①･②･③･④		2			○			1				兼3	ｵﾑﾆﾊﾞｽ・集中
			小計（18科目）	－	0	35	0	－			28	22	6	10	0	兼23	－

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	基幹科目	有機化学Ⅰ	2①	1			○			1						
			有機化学Ⅱ	2②	1			○			1						
			生化学Ⅰ	2①	1			○				1					
			生化学Ⅱ	2②	1			○				1					
			分析化学Ⅰ	2①	1			○					1				
			分析化学Ⅱ	2②	1			○					1				
			食品科学Ⅱ	2④	1			○			1						
			植物生理学Ⅱ	2④	1			○				1					
			発酵生産学Ⅰ	3①	1			○				1					
			発酵生産学Ⅱ	3②	1			○				1					
			分子生物学Ⅰ	3①	1			○			1						
			分子生物学Ⅱ	3②	1			○			1						
			自然科学英語Ⅰ	2①	1			○			1						
			自然科学英語Ⅱ	2②	1			○			6	6	1	2			
			化学系基礎実験Ⅰ	2①	1					○		6	1	1			
			化学系基礎実験Ⅱ	2②	1					○		6	1	1			
			農芸化学実験Ⅰ	2③	3					○	6	6	1	2			
			農芸化学実験Ⅱ	2④	3					○	6	6	1	2			
			農芸化学実験Ⅲ	3①	3					○	6	6	1	2			
			農芸化学実験Ⅳ	3②	3					○	6	6	1	2			
			小計（20科目）	－	28	0	0	－			6	6	1	2	0	0	－
		展開科目	無機化学	2①		1		○				1					
			植物遺伝学概論	2①		1		○				1					
			植物遺伝学各論	2②		1		○				1					
			微生物制御学	2②		1		○			1						
			微生物利用学	2③		1		○			1						
			生化学Ⅲ	2③		1		○			1						
			生化学Ⅳ	2④		1		○			1						
			有機化学Ⅲ	2③		1		○			1						
			有機化学Ⅳ	2④		1		○			1						
			機器分析学Ⅰ	2③		1		○			1						
			機器分析学Ⅱ	2④		1		○			1						
			機器分析学Ⅲ	3③		1		○			1						
			機器分析学Ⅳ	3④		1		○			1						
			昆虫科学Ⅰ	3①		1		○			1						
			昆虫科学Ⅱ	3②		1		○			1						
			応用昆虫学	3③		1		○			1						
			栄養科学Ⅰ	3①		1		○			1						
			栄養科学Ⅱ	3②		1		○			1						
			食品機能科学Ⅰ	3①		1		○			1			1			
			食品機能科学Ⅱ	3②		1		○			1			1			
			生物活性化学Ⅰ	3①		1		○						1			
			生物活性化学Ⅱ	3②		1		○						1			
			天然物化学Ⅰ	3①		1		○			1						
			天然物化学Ⅱ	3②		1		○			1						
			植物育種学Ⅰ	3②		1		○				1		1			
			植物育種学Ⅱ	3③		1		○				1		1			
			森林保護学	3③		1		○			1						
			遺伝子工学Ⅰ	3③		1		○				1					
			遺伝子工学Ⅱ	3④		1		○				1					
			植物保護科学Ⅰ	3③		1		○				1					
			植物保護科学Ⅱ	3④		1		○				1					
			植物バイオテクノロジーⅠ	3③		1		○				1					

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	コース専門科目	展開科目	植物バイオテクノロジーⅡ	3④		1		○				1					
			菌類分類学Ⅰ	3③		1		○			1						
			菌類分類学Ⅱ	3④		1		○				1					
			植物栄養学Ⅱ	2④		1		○				1					
			食品衛生学	3③		1		○								兼1	
			環境衛生学	3④		1		○								兼1	
			園芸学概論	3④		1		○			1						
			園芸学各論	4①		1		○			1						
			動物生態学	4②		1		○			2						
			実践農芸化学英語Ⅰ	3③		1		○			6	6	1	2			
			実践農芸化学英語Ⅱ	3④		1		○			6	6	1	2			
			小計（43科目）	－	0	43	0	－			11	10	1	3	0	兼1	－
	学科共通専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学実験演習	3①～②			2			○	1						
			教科に関する科目 生物学実験演習	3①～②			2			○	1	2					
			教科に関する科目 基礎電磁気学	3①			1	○					1				
			教科に関する科目 物理学実験演習	3③～④			2			○	1	5		2			
			教科に関する科目 地学実験演習	3③～④			2			○	4	2	1				
			教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1	
			小計（6科目）	－	0	0	13	－			7	9	2	2	0	兼1	－
			教職入門（中等）	1③～④			2	○								兼1	
			教育学概論	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			発達と教育の心理学	1･2･3･4③～④			2	○								兼2	
			教育社会学	1･2･3･4③～④			2	○								兼1	
			地域教育政策論	2③～④			2	○								兼1	
			カリキュラム論	2③～④			2	○								兼1	
			学習科学論	2①～②			2	○								兼2	
			学習とテクノロジー	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2	○								兼1	
			生徒指導論	2③～④			2	○								兼1	
			教育相談（中等）	2①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2	○								兼1	
			科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2	○								兼1	
			農業科教育法	3通			4	○								兼1	
			道徳教育論（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			特別活動（中等）	3①～②			2	○								兼1	
			事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
			中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
			中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
			教職実践演習（中・高等）	4③～④			2		○							兼3	
			小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼13	－
		教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2	○								兼2	
			生涯学習論	2①～②			2	○								兼1	
			比較教育	3①～②			2	○								兼1	
			小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（321科目）				－	42	436	64	－			28	22	6	10	0	兼375	－
学位又は称号			学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

Ⅰ　設置の趣旨・必要性

（1）改組の趣旨

平成17年の改組から10年を経て、学科を取り巻く社会情勢は大きく変貌してきた。経済活動のグローバル化は農林業の成長産業としての再生をわが国の最重要課題の一つに押し上げた。このことは、農業の６次産業化、農林業を基軸とした地方創生、農作物の海外輸出を図る「攻めの農業展開」といった新しい流れを生み出している。一方で、地球温暖化に起因する気候変動は極端現象の顕在化という形で地域規模（ローカル）から地球規模（グローバル）にわたる環境に大きな影響を及ぼし続けており、環境資源を利用しつつ地域環境を形成してきた農林業においても対応すべき課題となっている。

鳥取における知の拠点たる本学においても、このような農林業の新しい潮流、地域規模（ローカル）から地球規模（グローバル）にわたる諸問題に農学の立場から対応できる人材の育成が必要とされる。本学科では、長年培ってきた「強み」を活かして、乾燥地の環境保全と農業農村開発に貢献できる人材、農林業生産によって築かれてきた地域の環境資源の保全管理を通じて地元の活性化に貢献できる人材、ニホンナシ、キノコといった地域発の生物資源をさらに高度に利活用し、生産現場に還元できる人材、および、生命現象の解明を通して食料・健康・環境等の諸問題への解決に貢献できる人材の養成を行うために組織を改編し、学内の人的資源の集中を図るとともに全学的に取り組むグローバル人材育成プログラムとの連携によって、地域と世界に貢献できるグローバルマインドを持った農学分野の人材養成に取り組む。

（2）学科名称

農林業を取り巻く環境の変化に対応できる人材を養成するためには、発展著しい生命科学や環境科学の成果を農学に積極的に取り込み、それを反映させた農学教育を展開していく必要がある。そのために、学内の教育研究資源の再編により本学の強みを更に強化し、乾燥地における環境・農業問題の解決、地域発の遺伝資源のより高度な利活用と生産現場への還元、地域の環境資源の保全管理を通じた地域の活性化、生命科学の応用技術による人類の食や生活環境の改善などに農学の立場から貢献する人材を養成できる学科構成とする。生命科学と環境科学の成果を反映させた農学教育を展開する学科であることから学科名称を生命環境農学科とする。

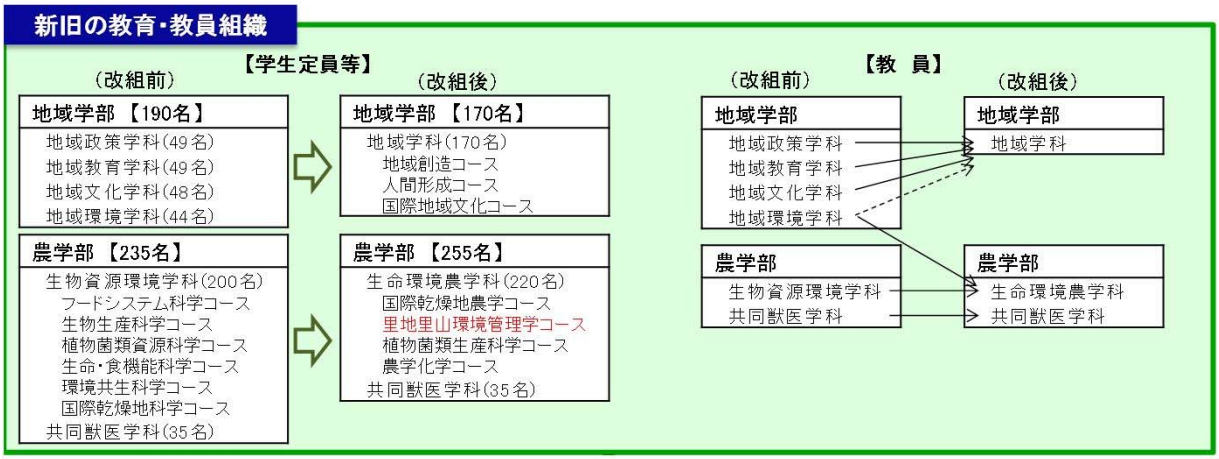
（3）改組の必要性と方向性

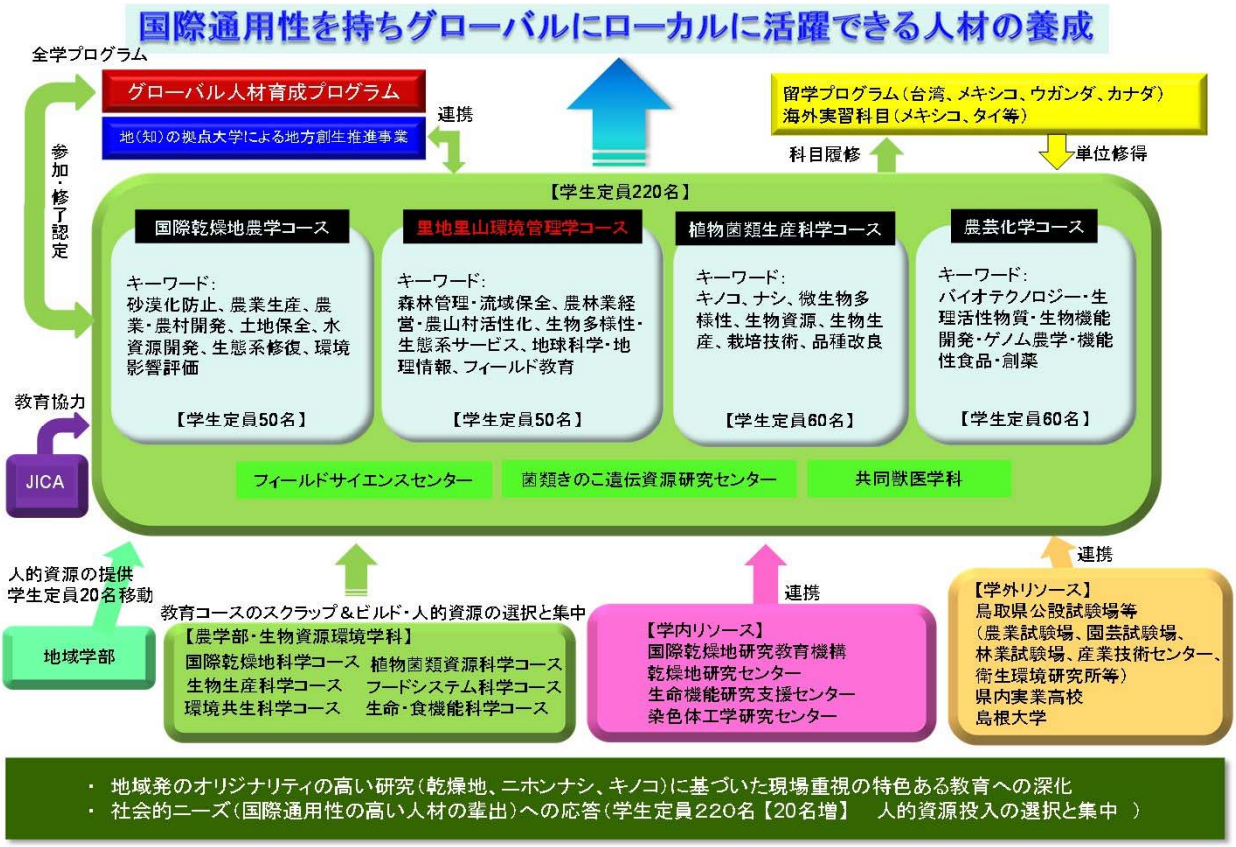
平成17年に改組し設置された農学部生物資源環境学科では、本学科の強みであるニホンナシや乾燥地農学に代表される「地域発のオリジナリティの高い研究と、それらを基にした特色ある教育」を実施してきた。１学科制の大きな括りの中で、農学の共通基礎教育を実施した後に、農業経営学・経済学を中心とするフードシステム科学コース、持続可能な農業生産を目指す生物生産科学コース、植物菌類の遺伝資源の利活用を図る植物菌類資源科学コース、生命現象の解明を通じて生物資源の有効利用を目指す生命・食機能科学コース、田園地帯から森林地帯に至る流域全体の保全管理と農業生産基盤の整備を図る環境共生科学コース、乾燥地における持続的農業生産と農村開発を目指す国際乾燥地科学コースといった、縦割り的な教育コースによる対象や手法を異にする専門教育を展開し、一定の役割を果たしてきた。

しかし、農林業を取り巻く社会情勢の変化に伴い、農学分野に期待される役割はより高度化、複雑化してきており、従来の教育システムでは十分に対応しきれない状況が生まれつつある。

本学科の強みの一つである乾燥地農学においても、農業生産の技術的課題のみならず、農業生産基盤の整備、農村経営や生活の安定化等の問題の解決に総合的に取り組める学際的な人材がより一層必要となっている。また、地方創生に必要不可欠な農林業の再生にとって、農林業生産の場であり生活の場でもある里地里山の地域環境の保全とその環境資源を利活用した地域経済の振興は必要不可欠であるが、そのためには、地域環境科学、森林科学、農業経営学、農業経済学を融合した学際分野での人材の養成が望まれる。産業としての農林業の発展のためには、本学科で長年培ってきた、ニホンナシ、キノコといった従来の生物資源の高度な利活用、未利用生物資源の新規開発に加え、これらを農業生産現場に還元できる総合的な技術を修得した人材が必要とされる。さらに、動植物・微生物の多彩な生命現象の解明を通した生命科学の応用技術の開発により、食料のみならず、健康、環境等の諸問題への解決に貢献できる人材の養成が望まれている。すなわち、従来の縦割り的な教育コースから、より学際的な教育コースに整理統合した専門教育を展開しなければならない。

このような状況の変化に対応するために、生命環境農学科では、従来の「対象と手法を異にする縦割り的な専門教育」ではなく、基礎科学と学科で必要とされる農学科目で構築した共通基盤の上に、学際的な専門教育コースを配置し、発展著しい生命科学と環境科学の成果を取り込んだ農学教育を展開する。全学的な教養教育とグローバル人材育成プログラムとの連携により、自律的な実行力を基盤として、幅広い知識を基に論理的判断力・創造的思考力を磨き、専門性を高め、いかなる困難な課題に対しても高い倫理観と協働力を持って立ち向かえる人材を養成することを教育理念として掲げ、地域規模（ローカル）から地球規模（グローバル）までの広範な課題を解決し、人類の生存や生活改善に農学の立場から貢献する人材の輩出を目指している。





（4）入学定員の設定と確保の見通し

生命環境農学科では、下記のアドミッション・ポリシーを設定する。

【アドミッション・ポリシー】

生命環境農学科では、人類の生存に不可欠な農学を自ら主体的に学び、幅広い視野と創造力をもって地域や国際社会への貢献を目指す次のような人を求めます。

1）乾燥地における農業の問題の解決を目指す人
2）地域資源の保全とその利活用を目指す人
3）有用生物資源の発掘およびその生産と利活用を目指す人
4）生命現象の解明と応用を通じて人類の生存や生活改善に貢献することを目指す人

本学農学部生物資源環境学科の入学志願者は、定員200名に対して547名（最近５年間平均）、平均倍率は2.7倍となっている。一方、地域学部地域環境学科では、定員44名に対して194名（最近５年間平均）となっており、平均倍率は4.4倍となっている。地域環境学科では入学者数の７割程度が自然科学系分野で卒業論文を履修しており、自然科学を志向する学生は44名の学生定員のうち、安定的に30名強に上ると考えられる。生命環境農学科は、現在の地域環境学科で自然科学系分野を志向する30名強の学生の受け皿となることが期待できる。

この点に鑑み、地域環境学科志願者数に自然科学系分野学生数の平均比率を乗じ、生物資源環境学科の志願者実績と合わせて新学科の志願者数を推定すると684名（最近５年間平均）となり、学生定員220名に対して、平均志願者倍率は3.1倍になると推定される。

以上のことから、増加する20名の定員は確保できる。

（5）学位

取得できる学位は、学士（農学）とする。

設置の趣旨・必要性

II　教育課程編成の考え方・特色

（1）教育課程編成の考え方

上記の人材養成を図るために、学内の教育・研究資源を再編する。専門教育においては、導入段階から応用、探求段階へとつながるカリキュラムを構成する。専門科目を学科共通専門科目とコース専門科目に整理し、学科共通専門科目の基礎科目と発展科目において導入を図り、コース専門科目における基幹科目と展開科目において応用を図る。さらに、農林業とその周辺分野の現場における農学の役割、海外留学を通じた国際的な学問展開、専門分野における研究活動を通じて、農学を包括的かつ俯瞰的に、より深く理解するための探求科目を学科共通科目として設定する。

また、全学共通科目によって幅広い教養を身につけ、グローバルマインドを有した社会人を養成するためにグローバル人材育成プログラム（基礎力養成コース、強化コース）との積極的な連携を図る。

（2）教育カリキュラムの特色

1）学科共通専門科目

学科共通専門科目として、基礎科目、発展科目及び探求科目を設定する。

○基礎科目（１年次）（12単位以上）

農業の歴史と産業としての立ち位置、農業と農学の関わり、将来像を学び学修意欲を醸成する生命環境農学概論のほか、生命科学、環境科学の成果を取り入れた農学を理解する上で必要となる基礎科学を学ぶ。

○発展科目（２～３年次）（６単位以上）

コース専門科目へ展開していくために必要となる学科共通的な農学科目を学ぶ。

○探求科目（２～４年次）（12単位以上）

農学を包括的により深く理解するために、農学とその周辺領域を俯瞰的に学ぶ探求科目を設定する。学生は、インターンシップ等を通じた農林業やその周辺分野の現場における農学の役割と使命の探求、学術提携校への留学を通じた国際的な学問展開等の探求、卒業研究による学問の探求を行う。卒業研究において、学生が学際的なテーマを選択する場合、指導教員は、専門コースのみならず、研究指導技術を有する学科教員と密接に連携して卒業研究指導を行う。

2）コース専門科目

生命環境農学科では人材養成が期待される専門分野を考慮して４つのコースを設ける。それぞれが学際的な分野となっているが、さらに相互に補完しあうカリキュラムを構成する。

○国際乾燥地農学コース

乾燥地を中心とした開発途上国における環境問題や農業の問題の本質を理解し、それらの地域における環境保全や農業農村開発に関する教育研究を行う。

○里地里山環境管理学コース

里地里山は、都市域と原生自然との中間に位置し、様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり、集落をとりまく二次林とそれらと混在する農地等で構成される地域概念である。その里地里山の環境と資源を有効利用するためには、適切な人の営み（農山村経営）が維持される必要がある。本コースでは、里地里山の環境と資源を自然科学的な見地から正しく理解し、その活用法を学ぶとともに、社会科学的な見地から地域経済振興に結び付け、適切に管理できる人材養成のための教育研究を行う。

○植物菌類生産科学コース

持続性のある農業生産のために、生物資源の発掘と育種、高度利用に関して、附属フィールドサイエンスセンターや附属菌類きのこ遺伝資源研究センターの膨大な遺伝資源を最大限に活用した教育研究を行う。

○農芸化学コース

動植物・微生物の多彩な生命現象の解明を通して、食料・健康・環境等の諸問題への解決に資することを目的に、生物資源の保護・有効利用並びに食品の栄養評価・機能性因子についての教育研究を行う。

上記の４つのコースに、コース専門科目として基幹科目及び展開科目を設定する。

○基幹科目（２～４年次）（６～28単位）

各コースにおいて修得すべき科目を必修科目として設定する。

○展開科目（２～４年次）（33～55単位以上）

各コースにおいて修得することが望ましい科目を展開科目として指定する。各コースのカリキュラムはコース固有の科目と複数のコースで指定する学際科目で構成される。

３）全学共通科目

全学共通科目として、入門科目、教養科目、外国語科目及び健康スポーツ科目を設定する。

○入門科目（１年次）

大学入門ゼミ、情報リテラシー及びキャリア入門により構成され、自ら課題を発見し、探求するという大学教育に必要な学修態度・能力を養うとともに、高校教育から大学教育への円滑な移行を促す。

○教養科目（１～４年次）

人間、社会、自然に関する基本的・学際的な学問領域において幅広い学術的な知識・技能を修得することで豊かな教養と人間性を身つける。自然分野と人文・社会分野からなり、所定の単位を４年間かけて修得する。

○外国語科目（１～２年次）

グローバル化社会に対応するために、専門科目の学習や英語コミュニケーションに必要な英語力を修得するとともに、英語以外の外国語を学ぶことで異文化に対する理解を深める。

○健康スポーツ科目（１年次）

健康科学に対する知見を深め、生涯にわたって健康で豊かな生活をおくるための能力と知識を得る。

４）グローバル人材育成プログラム

各学部の卒業要件とはならない独立した教育プログラムとして、基礎力養成コース（全学共通科目及び海外研修）と強化コース（全学共通科目、グローバル教育に関連する各学部指定の専門科目群及び海外研修）によって構成される。基礎力養成コースでは、グローバル教育基礎科目群（全学共通科目）や海外研修を通じて語学力の向上を図る。所定のＧＰＡ、英検等の資格、ＴＯＥＩＣ等の試験のスコアをクリアした者は、強化コースを選択できる。強化コースでは、強化コア英語科目（全学共通科目）のほか、各学部指定の専門科目群を履修し、海外研修への参加を通じて国際通用性を高める。

５）履修の流れ

１年次に学科共通専門科目として、生命環境農学概論や基礎生態学、植物科学、地形・地質学、基礎生命科学などの基礎科目を12単位以上履修し、農学を学修するための基礎学力を構築する。また、２～３年次にかけて作物学概論、植物生理学Ⅰ、農業経営学Ⅰなどの発展科目群から６単位以上を履修し、コース専門科目へ展開していくために必要となる学科共通的な農学の基礎を構築する（導入段階）。

２年次進級時に各自の志向により４つの教育コースに分かれてコース専門科目（基幹科目、展開科目）を履修し、食料、生命、環境に関連する特徴ある専門領域の科目群から、授業で理論を学び、実験や国の内外で実施される実習を通じて協働力や専門的実践力を養う（応用段階）。

２～４年次にかけて６次産業化論、現代農林水産業事情、インターンシップ、海外農学実践科目、生命環境農学演習、卒業研究などの農学を俯瞰的に学ぶ探求科目を12単位以上履修し、個別の分野に捉われない幅広い視野と思考力を養い、農学をより深く理解する（探求段階）。



設置の趣旨・必要性

６）学年暦

４学期制を取り入れ、学生が海外短期留学やインターンシップ活動に取り組みやすいカリキュラムを編成し、チャレンジ精神の醸成を図る。

７）学生指導体制と履修方法

１年次に、１クラス50名程度のクラス分けを行い、１クラスに学級教員１名を配置する。また、学生３～６名当たりチューター教員１名を割当て、結果として学生１名に対し教員２名（学級教員１名及びチューター教員１名）がケアする体制を取ることで、修学面をきめ細かく指導、助言するとともに、生活面、健康面、経済面等に関する相談を受ける。

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
全学共通科目と専門科目のそれぞれの条件を満たし、合計して124単位以上を履修すること。ただし、１年間に履修登録することができる単位数の上限は、原則として48単位とする。	１学年の学期区分	４学期
	１学期の授業期間	８週
	１時限の授業時間	90分

○全学共通科目　以下の条件を満たして33単位以上修得する。

入門科目		必修科目４単位
		選択科目２単位以上
教養科目		選択科目18単位以上
外国語科目（英語）		必修科目６単位
外国語科目（第二外国語）		選択科目２単位以上
健康スポーツ科目		必修科目１単位

○専門科目　以下の条件を満たして91単位以上修得する。

学科共通専門科目	基礎科目	必修科目１単位
		選択科目11単位以上
	発展科目	必修科目２単位
		選択科目４単位以上
	探求科目	選択科目12単位以上
コース専門科目		
（国際乾燥地農学コース）	基幹科目	必修科目８単位
	展開科目	選択科目53単位以上
（里地里山環境管理学コース）	基幹科目	必修科目６単位
	展開科目	選択科目55単位以上
（植物菌類生産科学コース）	基幹科目	必修科目21単位
	展開科目	選択科目40単位以上
（農芸化学コース）	基幹科目	必修科目28単位
	展開科目	選択科目33単位以上

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・フードシステム科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目		7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
			生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
			科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
			クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
			キャリア科目													
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2前・後		2		○								兼1
			就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
			地域就業論	1・2後		2		○								兼1
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
			地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
			地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
			言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
			科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
			倫理学	1・2前		2		○								兼1
			現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
			社会思想史	1・2後		2		○								兼1
			宗教学	1・2後		2		○								兼1
			高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
			教育学概論	1・2後		2		○								兼1
			教育社会学	1・2後		2		○								兼1
			心理学	1・2後		2		○								兼1
			社会心理学	1・2前		2		○								兼1
			芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
			合唱入門	1・2前		2		○								兼1
			オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
			フランス文学	1・2前		2		○								兼1
			日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
			日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
			日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
			憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
			法学入門	1・2前		2		○						1		
			民事法入門	1・2後		2		○								兼1
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
			生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
			情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
			情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
			経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
			基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			経営管理論	1・2前		2		○								兼1
			環境社会学	1・2後		2		○								兼1
			社会学入門	1・2後		2		○								兼1
			歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
			歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
			地図入門	1・2前		2		○								兼1
			政治学	1・2後		2		○								兼1
			国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語A	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼4	
			実践英語A	1後	1				○							兼4	
			実践英語B	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
		健康スポーツ科学科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		ミクロ経済学	2前	2			○			1						
			農業経営学	2前	2			○				1					
			食料流通学	2前	2			○				1					
			会計学Ⅰ	2前	2			○			1						
			フードシステム科学演習Ⅰ	2前	1				○		3	2		1			
			フードシステム科学演習Ⅱ	2後	1				○		3	2		1			
			マクロ経済学	2後	2			○			1						
			食料政策学	2後	2			○								兼1	
			食品安全論	2後	2			○						1			
			経営学	3前	2			○			1						
			小計（10科目）	－	18	0	0	－			3	2	0	1	0	兼1	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	選択科目	農学入門Ⅰ―農学原論―	1前		2		○								兼1	
		農学入門Ⅱ―食糧生産―	1前		2		○			2	1					
		農学入門Ⅲ―地球環境と農学―	1前		2		○			1	1				兼1	
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1				
		栽培学	1前		2		○			1						
		食料・農業経済学	1後		2		○				1					
		土壌学	1後		2		○			1						
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1						
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14	
		農林統計学	1後		2		○				1					
		生態学	1後		2		○			1						
		系統分類学	2前		2		○				1				兼2	
		マーケティング論	2前		2		○			1						
		食品化学	2前		2		○			1						
		農場実習Ⅰ	2前		1				○	2	1	1				
		農場実習Ⅱ	2後		1				○	2	1	1				
		会計学Ⅱ	2後		2		○			1						
		食品産業論	2後		2		○			1						
		流通情報解析学	2後		2		○				1					
		農業普及論	2後		2		○				1					
		マルチメディア論	2後		2		○								兼1	
		社会と法	3前		2		○						1			
		販売管理論	3前		2		○			1						
		協同組合論	3前		2		○								兼1	
		計量経済学	3前		2		○			1						
		国際農村開発学	3前		2		○			1						
		植物生理学	3前		2		○				1					
		植物遺伝学	3前		2		○				1					
		農林気象学	3前		2		○								兼1	
		農薬化学	3前		2		○			1						
		畜産学	3前		2		○								兼1	
		国際農業普及論	3前		2		○						1			
		食品衛生学	3前		1		○								兼1	集中
		社会科学の理論と方法	3後		2		○						1			
		応用計量経済学	3後		2		○			1						
		環境経済学	3後		2		○			1						
		害虫制御学	3後		2		○				1					
		作物学	3後		2		○						1			
		園芸学	3後		2		○			1						
		植物病理学	3後		2		○					1				
		植物栄養学	3後		2		○				1					
		乾燥地環境科学概論	3後		2		○								兼2	
		乾燥地生物生産学概論	3後		2		○								兼3	
		乾燥地緑化保全学概論	3後		2		○								兼2	
		卒業論文	3後・4前後		10				○	3	2		1			
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1	
		インターンシップ	2・3・4前後		1				○	3	2		1			
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			3	2		1			
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			3	2		1			
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			3	2		1			
		小計（50科目）	―	0	104	0	―			13	9	2	3	0	兼30	―
	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1	
		化学実験	3前			1			○		2					
		生物学	3前			1	○			10	4	1	2			
		生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2			
		物理学	3後			1	○			1	4		2			
		物理学実験	3後			1			○	1	4		2			
		地学実験	3後			2			○	3	2				兼2	
		職業指導	3通			4	○								兼1	
		小計（8科目）	―	0	0	12	―			17	12	1	4	0	兼4	―

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職関係科目	教職入門（中等）	1後			2	○								兼2	
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2	
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1	
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1	
		学習科学論	2前			2	○								兼2	
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1	
		生徒指導論	2後			2	○								兼1	
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1	
		農業科教育法	3通			4	○								兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1	
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1	
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3	
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14	－
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2	
		生涯学習論	2前			2	○								兼1	
		比較教育	3前			2	○								兼1	
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（274科目）			－	29	437	63	－			24	20	4	10	0	兼378	－
学位又は称号		学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・生物生産科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目	7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
		生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
		複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
		科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
		クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
		キャリア科目													
		社会人入門‐社会が求める人材‐	1・2前・後		2		○								兼1
		就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
		地域就業論	1・2後		2		○								兼1
		理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
		地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
		地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
		言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		倫理学	1・2前		2		○								兼1
		現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
		社会思想史	1・2後		2		○								兼1
		宗教学	1・2後		2		○								兼1
		高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
		教育学概論	1・2後		2		○								兼1
		教育社会学	1・2後		2		○								兼1
		心理学	1・2後		2		○								兼1
		社会心理学	1・2前		2		○								兼1
		芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
		合唱入門	1・2前		2		○								兼1
		オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
		フランス文学	1・2前		2		○								兼1
		日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
		日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
		日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
		憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
		法学入門	1・2前		2		○						1		
		民事法入門	1・2後		2		○								兼1
		民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
		民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
		生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
		情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
		情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
		経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
		基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		経営管理論	1・2前		2		○								兼1
		環境社会学	1・2後		2		○								兼1
		社会学入門	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
		地図入門	1・2前		2		○								兼1
		政治学	1・2後		2		○								兼1
		国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語Ａ	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語Ｂ	1前	1				○							兼4	
			実践英語Ａ	1後	1				○							兼4	
			実践英語Ｂ	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
		健康スポーツ科学科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		生物生産科学基礎実験Ⅰ	2前	2					○	4	3	3	2			
			農場実習Ⅰ	2前	1					○	2	1	1				
			植物生理学	2前	2			○				1					
			園芸学	2後	2			○			1						
			植物育種学	2後	2			○			1	1		1			
			作物学	2後	2			○						1			
			植物病理学	2後	2			○					1				
			応用昆虫学	2後	2			○			1						
			生物生産科学基礎実験Ⅱ	2後	2					○	4	3	3	2			
			農場実習Ⅱ	2後	1					○	2	1	1				
			生物生産科学実習Ⅰ	3前	1					○	4	3	3	2			
			生物生産科学実習Ⅱ	3後	1					○	4	3	3	2			
			小計（12科目）	－	20	0	0	－			4	5	3	2	0	0	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	選択科目	農学入門Ⅰ―農学原論―	1前		2		○								兼1
		農学入門Ⅱ―食糧生産―	1前		2		○			2	1				
		農学入門Ⅲ―地球環境と農学―	1前		2		○			1	1				兼1
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1			
		栽培学	1前		2		○			1					
		食料・農業経済学	1後		2		○				1				
		土壌学	1後		2		○			1					
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1					
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14
		生態学	1後		2		○			1					
		農林統計学	1後		2		○				1				
		植物遺伝学	2前		2		○				1				
		系統分類学	2前		2		○				1				兼2
		食品化学	2前		2		○			1					
		植物栄養学	2後		2		○				1				
		生物統計学	2後		2		○			1					兼2
		植物保護科学	3前		2		○			1					
		蔬菜園芸学	3前		2		○					1			
		果樹園芸学	3前		2		○			1					
		農業機械学	3前		2		○				1				
		植物バイオテクノロジー	3前		2		○				1				
		生化学Ⅰ	3前		2		○				1				
		分子生物学	3前		2		○			1					
		農薬化学	3前		2		○			1					
		農林気象学	3前		2		○								兼1
		農業経営学	3前		2		○				1				
		畜産学	3前		2		○								兼1
		飼料作物学	3後		2		○			1					
		菌類栽培学	3後		2		○			1					
		害虫制御学	3後		2		○				1				
		食品産業論	3後		2		○			1					
		生化学Ⅱ	3後		2		○								兼1
		遺伝子工学	3後		2		○				1				
		乾燥地環境科学概論	3後		2		○								兼2
		乾燥地生物生産学概論	3後		2		○								兼3
		乾燥地緑化保全学概論	3後		2		○								兼2
		生物生産科学英語	3後		2		○			4	3	3	2		
		卒業論文	3後・4前後		10				○	4	3	3	2		
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1
		生物生産科学演習Ⅰ	4前		1			○		4	3	3	2		
		生物生産科学演習Ⅱ	4後		1			○		4	3	3	2		
		インターンシップ	2・3・4前後		1				○	4	3	3	2		
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			4	3	3	2		
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			4	3	3	2		
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			4	3	3	2		
		小計（45科目）	―	0	95	0	―			13	12	3	2	0	兼30
	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1
		教科に関する科目 化学実験	3前			1			○		2				
		教科に関する科目 生物学	3前			1	○			10	4	1	2		
		教科に関する科目 生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2		
		教科に関する科目 物理学	3後			1	○			1	4		2		
		教科に関する科目 物理学実験	3後			1			○	1	4		2		
		教科に関する科目 地学実験	3後			2			○	3	2				兼2
		教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1
		小計（8科目）	―	0	0	12	―			17	12	1	4	0	兼4
		教職入門（中等）	1後			2	○								兼2
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1
		学習科学論	2前			2	○								兼2
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職関係科目	科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1	
		生徒指導論	2後			2	○								兼1	
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1	
		農業科教育法	3通			4	○								兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1	
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1	
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3	
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14	－
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2	
		生涯学習論	2前			2	○								兼1	
		比較教育	3前			2	○								兼1	
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（271科目）			－	31	428	63	－			24	20	4	10	0	兼375	－
学位又は称号		学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・植物菌類資源科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目	7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
		生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
		複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
		科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
		クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
		キャリア科目													
		社会人入門‐社会が求める人材‐	1・2前・後		2		○								兼1
		就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
		地域就業論	1・2後		2		○								兼1
		理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
		地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
		地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
		言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		倫理学	1・2前		2		○								兼1
		現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
		社会思想史	1・2後		2		○								兼1
		宗教学	1・2後		2		○								兼1
		高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
		教育学概論	1・2後		2		○								兼1
		教育社会学	1・2後		2		○								兼1
		心理学	1・2後		2		○								兼1
		社会心理学	1・2前		2		○								兼1
		芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
		合唱入門	1・2前		2		○								兼1
		オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
		フランス文学	1・2前		2		○								兼1
		日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
		日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
		日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
		憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
		法学入門	1・2前		2		○						1		
		民事法入門	1・2後		2		○								兼1
		民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
		民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
		生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
		情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
		情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
		経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
		基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		経営管理論	1・2前		2		○								兼1
		環境社会学	1・2後		2		○								兼1
		社会学入門	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
		地図入門	1・2前		2		○								兼1
		政治学	1・2後		2		○								兼1
		国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語A	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼4	
			実践英語A	1後	1				○							兼4	
			実践英語B	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
		健康スポーツ科学科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		植物遺伝学	2前	2			○				1					
			植物生理学	2前	2			○				1					
			菌類分類学	2前	2			○			1			1			
			植物菌類資源科学基礎演習	2前	4				○		5	5		1			
			菌類遺伝生理学	2後	2			○			1						
			植物菌類資源科学実験Ⅰ	2後	6					○	5	5		1			
			植物菌類資源科学実験Ⅱ	3前	2					○	5	5		1			
			植物菌類資源科学演習Ⅰ	3後	1				○		5	5		1			
			植物菌類資源科学演習Ⅱ	4後	1				○		5	5		1			
			小計（9科目）	－	22	0	0	－			5	5	0	1	0	0	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	選択科目	農学入門Ⅰ―農学原論―	1前		2		○								兼1	
		農学入門Ⅱ―食糧生産―	1前		2		○			2	1					
		農学入門Ⅲ―地球環境と農学―	1前		2		○			1	1				兼1	
		栽培学	1前		2		○			1						
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1				
		土壌学	1後		2		○			1						
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1						
		食料・農業経済学	1後		2		○				1					
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14	
		生態学	1後		2		○			1						
		農林統計学	1後		2		○				1					
		生化学Ⅰ	2前		2		○				1					
		系統分類学	2前		2		○				1				兼2	
		分析化学	2前		2		○					1				
		無機化学	2前		2		○				1					
		有機化学Ⅰ	2前		2		○			1						
		微生物学Ⅱ	2前		2		○			1						
		園芸学	2後		2		○			1						
		菌類生態学	2後		2		○			1						
		菌類栽培学	2後		2		○			1						
		作物学	2後		2		○						1			
		植物育種学	2後		2		○			1	1		1			
		生化学Ⅱ	2後		2		○								兼1	
		植物病理学	2後		2		○					1				
		有機化学Ⅱ	2後		2		○			1						
		生物統計学	2後		2		○			1					兼2	
		菌類きのこ機能学	3前		2		○			1						
		植物バイオテクノロジー	3前		2		○				1					
		食品化学	3前		2		○			1						
		農薬化学	3前		2		○			1						
		分子生物学	3前		2		○			1						
		森林生態学	3前		2		○			1						
		発酵生産学	3前		2		○				1					
		食品衛生学	3前		1		○								兼1	集中
		環境衛生学	3前		1		○								兼1	集中
		栄養科学	3後		2		○			1						
		植物栄養学	3後		2		○				1					
		遺伝子工学	3後		2		○				1					
		樹木医学生理学	3後		2		○								兼1	
		機器分析学	3後		2		○			1						
		乾燥地環境科学概論	3後		2		○								兼2	
		乾燥地生物生産学概論	3後		2		○								兼3	
		乾燥地緑化保全学概論	3後		2		○								兼2	
		卒業論文	3後・4前後		10				○	5	5		1			
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1	
		インターンシップ	2・3・4前後		1				○	5	5		1			
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			5	5		1			
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			5	5		1			
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			5	5		1			
		小計（49科目）	―	0	103	0	―			15	13	3	2	0	兼31	―
	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1	
		教科に関する科目 化学実験	3前			1			○		2					
		教科に関する科目 生物学	3前			1	○			10	4	1	2			
		教科に関する科目 生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2			
		教科に関する科目 物理学	3後			1	○			1	4		2			
		教科に関する科目 物理学実験	3後			1			○	1	4		2			
		教科に関する科目 地学実験	3後			2			○	3	2				兼2	
		教科に関する科目 職業指導	3通			4	○								兼1	
		小計（8科目）	―	0	0	12	―			17	12	1	4	0	兼4	―

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職関係科目	教職入門（中等）	1後			2	○								兼2	
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2	
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1	
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1	
		学習科学論	2前			2	○								兼2	
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1	
		生徒指導論	2後			2	○								兼1	
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1	
		農業科教育法	3通			4	○								兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1	
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1	
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3	
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14	－
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2	
		生涯学習論	2前			2	○								兼1	
		比較教育	3前			2	○								兼1	
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（272科目）			－	33	436	63	－			24	20	4	10	0	兼376	－

学位又は称号	学士（農学）	学位又は学科の分野	農学関係

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・生命・食機能科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目	7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
		生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
		複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
		科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
		クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
		キャリア科目													
		社会人入門‐社会が求める人材‐	1・2前・後		2		○								兼1
		就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
		地域就業論	1・2後		2		○								兼1
		理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
		地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
		地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
		言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		倫理学	1・2前		2		○								兼1
		現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
		社会思想史	1・2後		2		○								兼1
		宗教学	1・2後		2		○								兼1
		高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
		教育学概論	1・2後		2		○								兼1
		教育社会学	1・2後		2		○								兼1
		心理学	1・2後		2		○								兼1
		社会心理学	1・2前		2		○								兼1
		芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
		合唱入門	1・2前		2		○								兼1
		オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
		フランス文学	1・2前		2		○								兼1
		日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
		日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
		日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
		憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
		法学入門	1・2前		2		○						1		
		民事法入門	1・2後		2		○								兼1
		民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
		民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
		生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
		情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
		情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
		経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
		基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		経営管理論	1・2前		2		○								兼1
		環境社会学	1・2後		2		○								兼1
		社会学入門	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
		地図入門	1・2前		2		○								兼1
		政治学	1・2後		2		○								兼1
		国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語A	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼4	
			実践英語A	1後	1				○							兼4	
			実践英語B	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
		健康スポーツ科学科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		生命・食をめぐる先端科学	2前	2			○			4	2	1	2			
			生命・食の基礎演習	2前	3				○		4	2	1	2			
			有機化学Ⅰ	2前	2			○			1						
			生化学Ⅰ	2前	2			○				1					
			食品化学	2前	2			○			1						
			微生物学Ⅱ	2前	2			○			1						
			生命・食品化学実験Ⅰ	2後	2					○	4	2	1	2			
			生命・食品化学実験Ⅱ	2後	2					○	4	2	1	2			
			生命・食品化学実験Ⅲ	2後	2					○	4	2	1	2			

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	必修科目	有機化学Ⅱ	2後	2			○			1						
		生化学Ⅱ	2後	2			○								兼1	
		機器分析学	2後	2			○			1						
		分子生物学	3前	2			○			1						
		科学英語Ⅰ	3前	2			○			4	2	1	2			
		生命・食品化学実験Ⅳ	3前	2					○	4	2	1	2			
		生命・食品化学実験Ⅴ	3前	2					○	4	2	1	2			
		生命・食品化学実験Ⅵ	3前	2					○	4	2	1	2			
		小計（17科目）	－	35	0	0	－			5	3	1	2	0	兼1	－
	選択科目	農学入門Ⅰ―農学原論―	1前		2		○								兼1	
		農学入門Ⅱ―食糧生産―	1前		2		○			2	1					
		農学入門Ⅲ―地球環境と農学―	1前		2		○			1	1				兼1	
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1				
		栽培学	1前		2		○			1						
		食料・農業経済学	1後		2		○				1					
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1						
		土壌学	1後		2		○			1						
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14	
		生態学	1後		2		○			1						
		農林統計学	1後		2		○				1					
		分析化学	2前		2		○					1				
		植物生理学	2前		2		○				1					
		無機化学	2前		2		○				1					
		系統分類学	2前		2		○				1				兼2	
		栄養科学	2後		2		○			1			1			
		食品機能化学	2後		2		○			1						
		植物栄養学	2後		2		○				1					
		タンパク質化学	3前		2		○				1					
		化学生物学	3前		2		○			1						
		生物活性化学	3前		2		○						1			
		発酵生産学	3前		2		○				1					
		農薬化学	3前		2		○			1						
		植物バイオテクノロジー	3前		2		○				1					
		菌類きのこ機能学	3前		2		○			1						
		畜産学	3前		2		○								兼1	
		実験動物学Ⅰ	3前		2		○								兼1	
		食品衛生学	3前		1		○								兼1	集中
		環境衛生学	3前		1		○								兼1	集中
		遺伝子工学	3後		2		○				1					
		科学英語Ⅱ	3後		2		○			4	2	1	2			
		作物学	3後		2		○						1			
		害虫制御学	3後		2		○				1					
		生物統計学	3後		2		○			1					兼2	
		乾燥地環境科学概論	3後		2		○								兼2	
		乾燥地生物生産学概論	3後		2		○								兼3	
		乾燥地緑化保全学概論	3後		2		○								兼2	
		卒業論文	3後・4前後		10				○	4	2	1	2			
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1	
		インターンシップ	2・3・4前後		1				○	4	2	1	2			
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			4	2	1	2			
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			4	2	1	2			
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			4	2	1	2			
		小計（43科目）	－	0	91	0	－			12	12	2	3	0	兼31	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1	
		化学実験	3前			1			○		2					
		生物学	3前			1	○			10	4	1	2			
		生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2			
		物理学	3後			1	○			1	4		2			
		物理学実験	3後			1			○	1	4		2			
		地学実験	3後			2			○	3	2				兼2	
		職業指導	3通			4	○								兼1	
		小計（8科目）	－	0	0	12	－			17	12	1	4	0	兼4	－
		教職入門（中等）	1後			2	○								兼2	
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2	
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1	
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1	
		学習科学論	2前			2	○								兼2	
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1	
		生徒指導論	2後			2	○								兼1	
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1	
		農業科教育法	3通			4	○								兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1	
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1	
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3	
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14	－
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2	
		生涯学習論	2前			2	○								兼1	
		比較教育	3前			2	○								兼1	
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（274科目）			－	46	424	63	－			24	20	4	10	0	兼377	－
学位又は称号		学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・環境共生科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目		7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
			生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
			複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
			科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
			クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
			キャリア科目													
			社会人入門 - 社会が求める人材 -	1・2前・後		2		○								兼1
			就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
			地域就業論	1・2後		2		○								兼1
			理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
			地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
			地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		基幹科目 人文・社会分野	哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
			言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
			科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
			倫理学	1・2前		2		○								兼1
			現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
			社会思想史	1・2後		2		○								兼1
			宗教学	1・2後		2		○								兼1
			高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
			教育学概論	1・2後		2		○								兼1
			教育社会学	1・2後		2		○								兼1
			心理学	1・2後		2		○								兼1
			社会心理学	1・2前		2		○								兼1
			芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
			合唱入門	1・2前		2		○								兼1
			オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
			フランス文学	1・2前		2		○								兼1
			日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
			日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
			日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
			憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
			法学入門	1・2前		2		○						1		
			民事法入門	1・2後		2		○								兼1
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
			生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
			情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
			情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
			社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
			経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
			基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			経営管理論	1・2前		2		○								兼1
			環境社会学	1・2後		2		○								兼1
			社会学入門	1・2後		2		○								兼1
			歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
			歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
			世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
			地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
			地図入門	1・2前		2		○								兼1
			政治学	1・2後		2		○								兼1
			国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
	外国語科目		英語														
			コミュニケーション英語A	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼4	
			実践英語A	1後	1				○							兼4	
			実践英語B	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
	健康スポーツ科目		健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		環境共生科学演習	2前	1				○		6	5		2			
			樹木学	2前	2			○			1						
			育林学	2前	2			○			1						
			木材組織学	2前	2			○				1					
			水利用学	2前	2			○				1					
			景観生態学	2後	2			○			1						
			水土環境保全学	2後	2			○			1						
			資材利用学	2後	2			○			1						
			砂防学	3前	2			○				1					
			水圏環境科学	3前	2			○				1		1			
			農業造構学	3前	2			○			1						
			地圏環境保全学	3前	2			○				1					
			森林生態学	3前	2			○			1						
			小計（13科目）	－	25	0	0	－			6	5	0	2	0	0	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	選択科目	農学入門Ⅰ―農学原論―	1前		2		○								兼1	
		農学入門Ⅱ―食糧生産―	1前		2		○			2	1					
		農学入門Ⅲ―地球環境と農学―	1前		2		○			1	1				兼1	
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1				
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1						
		栽培学	1前		2		○			1						
		食料・農業経済学	1後		2		○				1					
		土壌学	1後		2		○			1						
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14	
		農林統計学	1後		2		○				1					
		生態学	1後		2		○			1						
		測量学・測量実習	2前		2				○	1	3		1			
		土壌物理学	2前		2		○			1						
		構造力学Ⅰ	2前		2		○				1					
		水理学Ⅰ	2前		2		○				1		1			
		土質理工学Ⅰ	2前		2		○				1					
		森林計測学	2前		2		○			1						
		土質理工学Ⅱ	2後		2		○				1					
		構造力学Ⅱ	2後		2		○				1					
		水理学Ⅱ	2後		2		○				1		1			
		樹木医学生理学	2後		2		○								兼1	
		航空測定学	3前		2		○			1						
		森林利用学	3前		2		○			1						
		森林環境学演習	2後・3前		2			○		2	1		1			
		農林気象学	3前		2		○								兼1	
		水文学	2後		2		○								兼1	
		灌漑排水学	2後		2		○				1					
		土質・資材実験	3前		1				○		2					
		水理・灌漑排水実験	3前		1				○	1			1			
		国際農業普及論	3前		2		○						1			
		キャリアディベロップメント	3前		2		○			6	5		2			
		森林保護学	3前		2		○								兼1	
		菌類分類学	3前		2		○			1			1			
		森林科学実験	3前後		1				○	2	1					
		森林工学実習	3前後		1				○	1	2					
		技術者倫理	3後		2		○			6	5		2			
		水利施設設計学	3後		2		○			1						
		応用数学	3後		2		○				1					
		田園環境計画学	3後		2		○			1						
		森林環境計画学	3後		2		○			3			1			
		造園学	3後		2		○			1						
		環境経済学	3後		2		○			1						
		植物病理学	3後		2		○					1				
		菌類生態学	3後		2		○			1						
		冬山実習	3後		1				○	2						
		卒業論文	3後・4前後		10				○	6	5		2			
		植物保護科学	4前		2		○			1						
		国際農村開発学	4前		2		○			1						
		農薬化学	4前		2		○			1						
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1	
		地形・地質学	3前		2		○								兼1	
		乾燥地環境科学概論	4後		2		○								兼2	
		乾燥地緑化保全学概論	4後		2		○								兼2	
		乾燥地生物生産学概論	4後		2		○								兼3	
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			6	5		2			
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			6	5		2			
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			6	5		2			
		小計（57科目）	―	0	117	0	―			18	8	2	4	0	兼27	―

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1	
		化学実験	3前			1			○		2					
		生物学	3前			1	○			10	4	1	2			
		生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2			
		物理学	3後			1	○			1	4		2			
		物理学実験	3後			1			○	1	4		2			
		地学実験	3後			2			○	3	2				兼2	
		職業指導	3通			4	○								兼1	
		小計（8科目）	－	0	0	12	－			17	12	1	4	0	兼4	－
		教職入門（中等）	1後			2	○								兼2	
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2	
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1	
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1	
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1	
		学習科学論	2前			2	○								兼2	
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1	
		生徒指導論	2後			2	○								兼1	
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1	
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1	
		農業科教育法	3通			4	○								兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1	
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1	
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1	
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1	
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1	
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3	
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14	－
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2	
		生涯学習論	2前			2	○								兼1	
		比較教育	3前			2	○								兼1	
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4	－
合計（284科目）			－	36	450	63	－			24	20	4	10	0	兼375	－
学位又は称号		学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係									

（別添２－２）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　課　程　等　の　概　要　（　事　前　伺　い　）

（農学部生物資源環境学科・国際乾燥地科学コース）【既設】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	入門科目	大学入門ゼミ	1前	2			○			24	20	4	10		兼1	オムニバス
		情報リテラシ	1前	2			○								兼2	
		キャリア入門Ⅰ	1前		2		○								兼1	
		キャリア入門Ⅱ	1後		2		○			7					兼5	オムニバス
		小計（4科目）	－	4	4	0	－			24	20	4	10	0	兼9	－
	教養科目	人間と文化														
		応用倫理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2前		2		○								兼1	
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2後		2		○								兼1	
		発達と教育の心理学	1・2前・後		2		○								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2前		2		○								兼1	
		彫刻入門	1・2前		2		○								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		はんこ研究	1・2後		2		○								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2前		2		○								兼1	
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2後		2		○								兼1	
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2後		2		○								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
		２０世紀史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2後		2		○								兼1	
		メディア論	1・2前・後		2		○								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1・2前		2		○								兼4	オムニバス
		人間と科学														
		企業とものづくり実践	1・2後		2		○								兼1	
		データハンドリング入門	1・2前		2		○								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2後		2		○								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2後		2		○								兼1	
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習-イメージを形にする-	1・2前		2		○								兼1	
		ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰの最前線	1・2後		2		○								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2前		2		○								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2前・後		2		○								兼1	
		農業科学入門	1・2後		2		○				1		1			
		ＰＣセキュリティ入門	1・2前		2		○								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2前		2		○								兼1	
		初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2後		2		○								兼1	
		人間と環境														
		森の生態学入門	1・2前		2		○			1					兼1	オムニバス
		動物の病気について	1・2前		2		○								兼2	
		乾燥地の農業と緑化	1・2前		2		○								兼6	オムニバス

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	¨生きる¨-「食・バイオ・環境」の化学	1・2後		2		○			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2前		2		○				1					
		分子細胞生物学概論	1・2前		2		○			2						オムニバス
		健康と生命														
		医学と生命科学	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		健康と疾病	1・2前		2		○								兼7	オムニバス
		健康科学と応急手当	1・2前		2		○								兼1	
		人として(すてきなあなたになるために)	1・2後		2		○								兼1	
		脳の世紀－脳・心・病気－	1・2前		2		○								兼15	オムニバス
		スポーツ生理学入門	1・2後		2		○								兼1	
		スポーツサイエンス入門	1・2後		2		○								兼4	オムニバス
		世界のスポーツ・健康文化論	1・2前		2		○								兼1	
		ウエルネスとシェイプアップ	1・2前・後		2		○								兼1	
		放射線科学	1・2後		2		○								兼1	
		微生物の世界	1・2前		2		○								兼2	
		脊椎動物のかたちと働き	1・2後		2		○								兼2	オムニバス
		鳥大発・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ創造論 -『発明楽』が未来をつくる-	1・2前		2		○								兼1	集中
		世界と地域														
		鳥取砂丘学	1・2前		2		○				1				兼8	オムニバス
		鳥取学～とっとり再発見～	1・2後		2		○								兼16	オムニバス
		鳥取の歴史に学ぶ	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		日本文学と地域文化	1・2後		2		○								兼15	オムニバス
		鳥取大学を知る	1・2前		2		○			3					兼12	オムニバス
		鳥取の海の幸を学ぶ	1・2後		2		○								兼7	オムニバス
		社会安全政策論	1・2前		2		○								兼8	オムニバス
		地域防災学	1・2前		2		○								兼11	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2前		1		○								兼7	オムニバス
		地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2前		1		○			1			1		兼6	オムニバス
		地域文化資産・鳥取と民藝	1・2前		2		○								兼5	集中
		とっとり暮らし早期体験学習	1・2前		2		○								兼2	
		起業プランニング論	1・2後		2		○								兼1	
		デザインプロジェクト	1・2後		2		○								兼1	
		地方創生対策体験学習	1・2前		2		○								兼2	集中
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅰ	1・2前・後		2		○								兼1	
		国際理解（ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙ・ｽﾀﾃﾞｨｰｽﾞ）Ⅱ	1・2前・後		2		○								兼1	
		海外安全マネジメント	1・2前・後		2		○								兼1	
		ﾗﾃﾝｱﾒﾘｶとｶﾘﾌﾞ海諸国事情	1・2後		2		○								兼1	
		メキシコ事情	1・2前		2		○								兼1	
		地球環境問題Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	オムニバス
		地球環境問題Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
		教養ゼミナール														
		『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		「分子生物学に魅せられた人々」「細胞夜話」を読む	1・2前		2		○								兼1	
		日本の名著を読む	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと恋愛論	1・2前		2		○								兼1	
		ﾎﾞｰﾄﾞｹﾞｰﾑと友情論	1・2後		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2前		2		○								兼1	
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2後		2		○								兼1	
		女性研究者に学ぶ	1・2前		2		○								兼1	
		論語を学ぶ	1・2後		2		○								兼1	
		読書を楽しむ	1・2後		2		○								兼1	
		ﾛｼﾞｶﾙﾗｲﾃｨﾝｸﾞ・ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ入門	1・2前		2		○								兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	教養科目	7つの習慣-成功には原則があった!-	1・2前		2		○								兼1
		生きること楽しむために	1・2前		2		○								兼1
		複雑な社会をシュミレーションする	1・2前		2		○								兼1
		科学技術と『リスク社会』	1・2後		2		○								兼1
		クライシスノベルで危機管理	1・2後		2		○								兼1
		キャリア科目													
		社会人入門‐社会が求める人材‐	1・2前・後		2		○								兼1
		就業体験学習	1・2前		2		○								兼1 集中
		地域就業論	1・2後		2		○								兼1
		理系学生のための グローバルキャリアデザイン	1・2前		2		○								兼11 オムニバス
		地域公共メディア論	1・2前		2		○								兼2
		地域公共メディア実習	1・2前		1			○							兼2 集中
		哲学入門	1・2前・後		2		○								兼1
		言語哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		科学哲学	1・2前・後		2		○								兼1
		倫理学	1・2前		2		○								兼1
		現代と倫理	1・2後		2		○								兼1
		社会思想史	1・2後		2		○								兼1
		宗教学	1・2後		2		○								兼1
		高等教育論	1・2前・後		2		○								兼1
		教育学概論	1・2後		2		○								兼1
		教育社会学	1・2後		2		○								兼1
		心理学	1・2後		2		○								兼1
		社会心理学	1・2前		2		○								兼1
		芸術学（美術）	1・2前		2		○								兼1
		合唱入門	1・2前		2		○								兼1
		オペラ入門	1・2後		2		○								兼1
		フランス文学	1・2前		2		○								兼1
		日本近代文学	1・2前		2		○								兼1
		日本の古典文学	1・2後		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2前		2		○								兼1
		英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2後		2		○								兼1
		日本語記号論	1・2後		2		○								兼1
		憲法学	1・2前・後		2		○								兼1
		法学入門	1・2前		2		○						1		
		民事法入門	1・2後		2		○								兼1
		民法学Ⅰ【財産法】	1・2前		2		○								兼1
		民法学Ⅱ【家族法】	1・2後		2		○								兼1
		生命倫理と法	1・2後		2		○								兼1
		情報倫理A	1・2前・後		2		○								兼1
		情報倫理B	1・2後		2		○								兼1
		社会・経済統計 -数字に見る日本の経済社会-	1・2前		2		○								兼1
		経済学	1・2前・後		2		○			1					兼1
		基礎経済学Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		基礎経済学Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		経営管理論	1・2前		2		○								兼1
		環境社会学	1・2後		2		○								兼1
		社会学入門	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅰ	1・2後		2		○								兼1
		歴史学Ⅱ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		西洋政治史Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		世界システム論Ⅰ	1・2前		2		○								兼1
		世界システム論Ⅱ	1・2後		2		○								兼1
		地理学の世界	1・2前		2		○			1					兼1 オムニバス
		地図入門	1・2前		2		○								兼1
		政治学	1・2後		2		○								兼1
		国際政治学	1・2前		2		○								兼1 集中

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	教養科目	基幹・自然分野	数学														
			幾何概論	1・2後		2		○								兼1	
			代数学入門	1・2後		2		○								兼1	
			解析入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼3	
			解析入門Ⅱ	1・2後		2		○								兼1	
			物理学														
			物理学入門Ⅰ	1・2前		2		○								兼1	
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2後		2		○								兼1	
			化学														
			化学Ⅰ	1・2前		2		○								兼2	
			化学Ⅱ	1・2後		2		○								兼2	
			生物学														
			生物学Ⅰ	1・2前		2		○				1				兼3	
			生物学Ⅱ	1・2後		2		○			1	2		1			
			地学														
			地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2前		2		○								兼1	
			地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2前		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2前		2		○								兼5	オムニバス
			地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2後		2		○								兼6	オムニバス
			地球科学(ｼﾞｵﾊﾟｰｸと自然災害・防災の基礎)	1・2後		2		○								兼10	オムニバス
			小計（161科目）	－	0	319	0	－			14	7	1	4	0	兼317	－
		外国語科目	英語														
			コミュニケーション英語A	1前	1				○							兼8	
			コミュニケーション英語B	1前	1				○							兼4	
			実践英語A	1後	1				○							兼4	
			実践英語B	1後	1				○							兼4	
			総合英語Ⅰ	2前	1				○							兼7	
			総合英語Ⅱ	2後	1				○							兼7	
			第二外国語														
			ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			フランス語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			フランス語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			中国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			中国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			韓国語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼1	
			韓国語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼1	
			スペイン語基礎Ⅰ	1前		1			○							兼2	
			スペイン語基礎Ⅱ	1後		1			○							兼2	
			小計（16科目）	－	6	10	0	－			0	0	0	0	0	兼24	－
		健康スポーツ科学科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1					○						兼4	
			小計（1科目）	－	1	0	0	－			0	0	0	0	0	兼4	－
専門科目	必修科目		国際乾燥地科学実験Ⅰ	2前	1					○		1		1			
			植物生態生理学	2前	2			○						1			
			国際コミュニケーションⅠ	2前	2			○								兼1	
			国際乾燥地科学演習Ⅰ	2前	1				○		1			1			
			環境土壌学	2前	2			○				1					
			植物栄養学	2後	2			○				1					
			国際乾燥地科学演習Ⅱ	2後	1				○		1			1			
			国際乾燥地科学実験Ⅱ	2後	1					○		1					
			国際乾燥地科学実験Ⅲ	2後	1					○	1	1					
			乾燥地環境科学概論	2後	2			○								兼2	
			乾燥地生物生産学概論	2後	2			○								兼3	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	必修科目	乾燥地緑化保全学概論	2後	2			○								兼2	
		乾燥地栽培管理学	3前	2			○				1					
		国際農村開発学	3前	2			○			1						
		国際乾燥地科学実験Ⅳ	3前	1					○	1	1					
		科学英語	3前	2			○			2	3		2			
		国際農業普及論	3前	2			○						1			
		国際乾燥地科学英語演習Ⅰ	3後	1				○		2	3		2			
		国際乾燥地科学英語演習Ⅱ	4前	1				○		2	3		2			
		国際乾燥地科学英語演習Ⅲ	4後	1				○		2	3		2			
		小計（20科目）	－	31	0	0	－			3	4	0	2	0	兼8	－
	選択科目	農学入門Ⅰ－農学原論－	1前		2		○								兼1	
		農学入門Ⅱ－食糧生産－	1前		2		○			2	1					
		農学入門Ⅲ－地球環境と農学－	1前		2		○			1	1				兼1	
		農学基礎実習演習	1前後		2			○		3	1	1				
		食料・農業経済学	1後		2		○				1					
		微生物学Ⅰ	1後		2		○			1						
		栽培学	1前		2		○			1						
		土壌学	1後		2		○			1						
		現代農林水産業事情	1後		2		○								兼14	
		生態学	1後		2		○			1						
		農林統計学	1後		2		○				1					
		マーケティング論	2前		2		○			1						
		有機化学Ⅰ	2前		2		○			1						
		生化学Ⅰ	2前		2		○				1					
		食品化学	2前		2		○			1						
		無機化学	2前		2		○				1					
		分析化学	2前		2		○					1				
		植物遺伝学	2前		2		○				1					
		植物生理学	2前		2		○				1					
		農業経営学	2前		2		○				1					
		土壌物理学	2前		2		○			1						
		水利用学	2前		2		○				1					
		国際乾燥地農学実習	2後		4			○		2	3		2			
		園芸学	2後		2		○			1						
		国際コミュニケーションⅡ	2後		2		○								兼1	
		作物学	2後		2		○						1			
		植物育種学	2後		2		○			1	1		1			
		生物統計学	2後		2		○			1					兼2	
		分子生物学	3前		2		○			1						
		農薬化学	3前		2		○			1						
		植物バイオテクノロジー	3前		2		○				1					
		畜産学	3前		2		○								兼1	
		森林生態学	3前		2		○			1						
		航空測定学	3前		2		○			1						
		水圏環境科学	3前		2		○				1		1			
		灌漑排水学	3後		2		○				1					
		害虫制御学	3後		2		○				1					
		植物病理学	3後		2		○					1				
		食料政策学	3後		2		○								兼1	
		遺伝子工学	3後		2		○				1					
		卒業論文	3後・4前後		10				○	2	3		2			
		生物資源環境学特別講義	4前		2		○								兼1	
		インターンシップ	2・3・4前後		1				○	2	3		2			
		農学実践科目Ⅰ	1・2・3・4前後		1		○			2	3		2			
		農学実践科目Ⅱ	1・2・3・4前後		2		○			2	3		2			
		農学実践科目Ⅲ	1・2・3・4前後		3		○			2	3		2			
		小計（46科目）	－	0	101	0	－			15	13	3	4	0	兼21	－

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	教職関係科目	教科に関する科目 化学	3前			1	○			3					兼1
		化学実験	3前			1			○		2				
		生物学	3前			1	○			10	4	1	2		
		生物学実験	3前			1			○	10	4	1	2		
		物理学	3後			1	○			1	4		2		
		物理学実験	3後			1			○	1	4		2		
		地学実験	3後			2			○	3	2				兼2
		職業指導	3通			4	○								兼1
		小計（8科目）	－	0	0	12	－			17	12	1	4	0	兼4
		教職入門（中等）	1後			2	○								兼2
		教育学概論	1･2･3･4後			2	○								兼1
		発達と教育の心理学	1･2･3･4後			2	○								兼2
		教育社会学	1･2･3･4後			2	○								兼1
		地域教育政策論	2後			2	○								兼1
		カリキュラム論	2後			2	○								兼1
		学習科学論	2前			2	○								兼2
		学習とテクノロジー	2前			2	○								兼1
		科学学習指導分析Ⅰ	2前			2	○								兼1
		科学学習指導分析Ⅱ	2後			2	○								兼1
		生徒指導論	2後			2	○								兼1
		教育相談（中等）	2前			2	○								兼1
		科学学習指導設計Ⅰ	3前			2	○								兼1
		科学学習指導設計Ⅱ	3後			2	○								兼1
		農業科教育法	3通			4	○								兼1
		道徳教育論（中等）	3前			2	○								兼1
		特別活動（中等）	3前			2	○								兼1
		事前事後教育実習	4通			1			○						兼1
		中等教育実習Ⅰ	4通			4			○						兼1
		中等教育実習Ⅱ	4通			2			○						兼1
		教職実践演習（中・高等）	4後			2		○							兼3
		小計（21科目）	－	0	0	45	－			0	0	0	0	0	兼14
	教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1後			2	○								兼2
		生涯学習論	2前			2	○								兼1
		比較教育	3前			2	○								兼1
		小計（3科目）	－	0	0	6	－			0	0	0	0	0	兼4
合計（280科目）			－	42	434	63	－			24	20	4	10	0	兼375
学位又は称号		学士（農学）		学位又は学科の分野			農学関係								

（添付資料）

学生の確保の見通し等を記載した書類

【鳥取大学農学部生命環境農学科】

国立大学法人鳥取大学

学生確保の見通し及び申請者の取り組み状況

１．学生確保の見通しについて

（１）定員充足の見込み

本学農学部生物資源環境学科の入学志願者数は、定員 200 名に対して 547 名（最近５年間平均）で平均志願倍率は 2.7 倍となっている**（表１）**。今回の改組では、地域学部地域環境学科と生物資源環境学科とを統合した、新たな学科（生命環境農学科）の設置を計画している。地域環境学科の入学志願者数は、同じく表**１**に示すように定員 44 名に対して 194 名（最近５年間平均）となっており、平均志願倍率は 4.4 倍となっている。平成 24 年度の地域環境学科の志願者数が突出して多くなっているが、これを除いても平均志願倍率 3.5 倍であり、安定して３倍強の倍率となっている。入学者数をみると、生物資源環境学科では充足率 102.5%（最近５年間平均）となっており、地域環境学科の充足率は 109.1%（最近５年間平均）となっている**（表２）**。両学科とも学生定員を確保するとともに、管理定員 110%以下を維持している。

地域環境学科には自然科学系分野と人文科学系分野（考古学等）があり、志願者も理系志向の学生と文系志向の学生が存在する。自然科学系分野で卒業論文を履修した最近５年間の学生数の推移**（表３）**によると 47 名（最近５年間平均）の卒論履修者のうち、70%を越える 34 名（最近５年間平均）が自然科学系分野で卒論を履修しており、７割の学生が自然科学系分野を志向している。このことから、地域環境学科入学者数の７割、約 30 名は理系志向の学生と考えられる。

改組によって地域学部における自然環境系分野がなくなることから、生命環境農学科が地域環境学科を目指していた学生の受け皿となりうる。この点に鑑み、表**１**の地域環境学科志願者数に表**３**で得られた自然科学系分野学生数の平均比率を乗じて新学科の志願者数を推定すると 684 名（最近５年間平均）となり、平均志願者倍率は 3.1 倍になると推定される**（表４）**。

（２）定員確保の取り組み

定員確保の取り組みとして全学組織である入学センターと協力し下記に掲げる取り組みを実施しており、今後さらに強化していく。

１）進学説明会

入学センター主催の高校教員を対象とした進学説明会へ農学部教員を派遣し、農学部生物資源環境学科の教育研究ならびに入試状況について説明（平成 27 年度実績：鳥取市、米子市、岡山市、大阪市、福岡市、名古屋市）。また、８月に農学部主催で鳥取県等の高校の進路指導担当教員を対象とした進学説明会を開催（平成 27 年度実績：参加校 10 校）。

２）学外進学イベントへの参加

民間業者が主催する国公私立合同進学説明会「夢ナビライブ」の福岡、名古屋、大阪の各会場へ農学部教員を派遣し（平成 25～27 年度実績：派遣教員延べ８名）、高校生に対し模擬講義を行い、農学の魅力を紹介。

３）高校訪問、大学訪問等の受け入れ

高校へ出向いての農学部紹介や模擬講義を実施（平成 27 年度実績：訪問高校３校）。また、大学訪問を受け入れ、施設見学や模擬講義を実施（平成 27 年度実績：訪問高校１校）。

４）オープンキャンパス

夏季オープンキャンパス及び秋季オープンキャンパスにおいて、農学部の施設・設備、教育システム、入試方法及びキャンパスライフ等について説明（平成 25～27 年度実績：参加学生（夏季）延べ 1,249 名、（秋季）延べ 306 名）。

５）オンラインによる情報提供

ホームページ等を充実させて、研究成果や教育内容の情報発信を積極的に実施するとともに、最新の入試情報などを提供。

６）鳥取県教育委員会・校長会との意見交換

学長を始めとする大学執行部と鳥取県教育委員会、鳥取県校長会とそれぞれ年１回、意見交換会を開催し、鳥取大学の教育研究の状況、鳥取県内の高校教育の現状や進学状況等についての意見交換を実施。

２．人材需要の動向等、社会の要請

（１）人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

平成 24 年度に実施した就職先企業・団体等アンケートの結果**（資料１）**によると、本学科の卒業生は、「感性や人間性の豊かさ」、「実践力」、「協調性や責任感といった社会性」に優れているものの、「積極性やチャレンジ精神」、「リーダーシップ」、「問題解決能力」、「柔軟な発想力・創造力」といった部分で物足りなさがあると評価された。

また、鳥取県においては、地方創生の一環として策定した「鳥取県元気づくり総合戦略」において、鳥取大学との連携による地域農業の活性化に貢献する人材の輩出を目指している**（資料２）**。

これらの点に鑑み、生命環境農学科では、自律的な実行力を基盤として、幅広い知識を基に論理的判断力・創造的思考力を磨き、専門性を高め、いかなる困難な課題に対しても高い倫理観と協働力を持って立ち向かえる人材を養成する。具体的には、地域規模（ローカル）から地球規模（グローバル）までの広範な課題に対応できる学際的かつ総合的な視野を有し、乾燥地等における環境問題の解決、農林業を通じて培われた地域資源の保全管理、有用生物資源の発掘と利活用による食料生産の推進、生命現象の解明とその応用を通じて人類の生存や生活改善に貢献する人材の養成を目指している。

（２）卒業後の進路

表**５**は生物資源環境学科学生の卒業後の進路希望の推移を示している。進学希望は 34.7%（最近５年間平均）、就職希望は 59.1%（最近５年間平均）となっており、就職を希望する学生が約６割を占めている。就職希望者のうち、93.1%（最近５年間平均）が実際に就職している**（表６）**。

（３）人材需要の動向

生物資源環境学科は自然科学系分野と社会科学系分野を学ぶ総合学科であるため、就職先は農林業職を中心に様々な職種が対象となる。表７は生物資源環境学科に関連のある法人（民間企業・団体）の求人をまとめたものである。1,059 社（最近５年間平均）から求人があり、学生一人あたりの平均求人倍率は 5.3 倍（1,059 社／定員 200 名）となる。

平成 21 年の農地法改正以来、異業種産業の農業への参入件数は増加の一途をたどっている**（資料３）**。この傾向が鈍化する要素は認められず、今後も企業ベースの農業が展開されると予想され、改組後の学科卒業生の受け皿の一つとなることが期待できる。以上の点から、卒業後の人材需要の見通しについては十分に確保されるものと判断できる。

表１　最近５年間の入学志願者数および志願倍率

年度	生物資源環境学科			地域環境学科		
	募集定員	志願者数	倍率	募集定員	志願者数	倍率
平成23年度	200	522	2.6	44	183	4.2
平成24年度	200	635	3.2	44	343	7.8
平成25年度	200	607	3.0	44	150	3.4
平成26年度	200	519	2.6	44	142	3.2
平成27年度	200	449	2.2	44	149	3.4
平均	200	547	2.7	44	194	4.4

表２　最近５年間の入学者数と定員充足率

年度	生物資源環境学科				地域環境学科			
	募集定員	志願者数	入学者数	充足率(%)	募集定員	志願者数	入学者数	充足率(%)
平成23年度	200	522	208	104.0	44	183	49	111.4
平成24年度	200	635	202	101.0	44	343	47	106.8
平成25年度	200	607	204	102.0	44	150	47	106.8
平成26年度	200	519	207	103.5	44	142	48	109.1
平成27年度	200	449	200	100.0	44	149	47	106.8
平均	200	547	205	102.5	44	194	48	109.1

表３　最近５年間の地域環境学科自然科学系分野の卒論履修者数

入学年度	地域環境学科		
	卒論履修者数	自然科学系分野学生数	比率(%)
平成21年度	48	33	68.8
平成22年度	47	35	74.5
平成23年度	46	33	71.7
平成24年度	47	34	72.3
平成25年度	46	33	71.7
平均	47	34	72.3

表４　最近５年間のデータに基づく推定志願者数

年度	募集定員	志願者数	倍率
平成23年度	220	652	3.0
平成24年度	220	881	4.0
平成25年度	220	714	3.2
平成26年度	220	620	2.8
平成27年度	220	555	2.5
平均	220	684	3.1

資料１－１　鳥取大学卒業生　就職先企業・団体等へのアンケート調査票

[鳥取大学卒業生　就職先企業・団体等へのアンケート　調査票]

Q1. 貴社の従業員規模（正規従業員）について、当てはまるものに○をつけてください。

1. ～50人　2. 51～100人　3. 101～300人　4. 301～1,000人　5. 1,001人～

Q2. 貴社の業種について、以下の中から当てはまるものに○をつけてください。（1つのみご選択ください。）

1. 農業・林業　2. 漁業　3. 鉱業　4. 建設業　5. 製造業　6. 電気・ガス・熱供給・水道業
7. 情報通信業　8. 運輸業・郵便業　9. 卸売・小売業　10. 金融業・保険業　11. 不動産業・物品貸借
12. 学術研究、専門・技術サービス業　13. 宿泊業、飲食サービス業　14. 生活関連サービス業、娯楽業
15. 教育、学習支援業　16. 医療、福祉　17. 複合サービス事業　18. サービス業（他に分類されないもの）
19. 公務　20. その他（　　）

Q3. 貴社の本社（本部）の所在地について、（　　）内に都道府県名をお書きください。

（　　）　都・道・府・県

Q4. 貴社の新卒採用活動で重視する、学生に求める能力・態度等について、以下の中から該当するものに○をつけてください。
（優先順位の高いもの3つまで。1～15以外の場合は「16. その他」に具体的な能力・態度等をご記入ください。）

1. 感性や人間性の豊かさ
2. 豊かな教養による社会を見る広い視野
3. すべきだと思ったことを実践する姿勢
4. 積極性・チャレンジ精神
5. 礼儀ﾏﾅｰ・協調性・責任感など集団生活に必要な社会性
6. 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力
7. 専攻した学問の体系化された知識
8. 論理的な思考力
9. 問題を発見し解決する能力
10. 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力
11. IT時代に対応した情報スキル
12. 語学など国際化への対応能力
13. 実務に即戦力として使える専門知識や技術
14. 地域社会の知識やﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなどによる社会参加体験
15. 資格取得による専門知識と活用能力
16. その他（　　）

Q5. 貴学の新卒採用活動において、学部卒業者と大学院卒業者（修了者）に求める能力・態度等に違いはありますか。
有無のどちらかに○をつけてください。また違いがある場合、どのような能力・態度等をどちらに求められますか。
具体的にご記入ください。

・学部卒業者と大学院卒業者に求める能力・態度等に違いは、[　ある　・　ない　]

＜学部卒業者と大学院卒業者に求める能力・態度等の具体的な違い＞

Q6. 貴社でこれまでに採用した、本学卒業者の実績人数について、当てはまるものに○をつけてください。

1. 1人のみ　2. 2～5人程度　3. 6～10人程度　4. 11～20人程度　5. 21人以上度　6. 不明

Q7. 貴社でこれまでに採用した本学卒業者の、卒業学部・大学院について、当てはまるものに○をつけてください。（複数可）

1. 地域学部（旧教育地域科学部・教育学部を含む）　2. 医学部　3. 工学部　4. 農学部
5. 地域学研究科（旧教育学研究科を含む）　6. 医学系研究科　7. 工学研究科　8. 農学研究科
9. 学部卒業者を採用したことはあるが、学部名はわからない
10. 大学院卒業（修了）者を採用したことはあるが、研究科名はわからない

Q8. 本学卒業生の印象として、何かイメージされる特徴はありますか。有無のどちらかに○をつけてください。
また、イメージされる特徴がある場合、どのようなものでしょうか。具体的内容をご記入ください。

・鳥取大学卒業生の印象としてイメージできる特徴は、[　ある　・　ない　]

＜イメージされる具体的な特徴＞

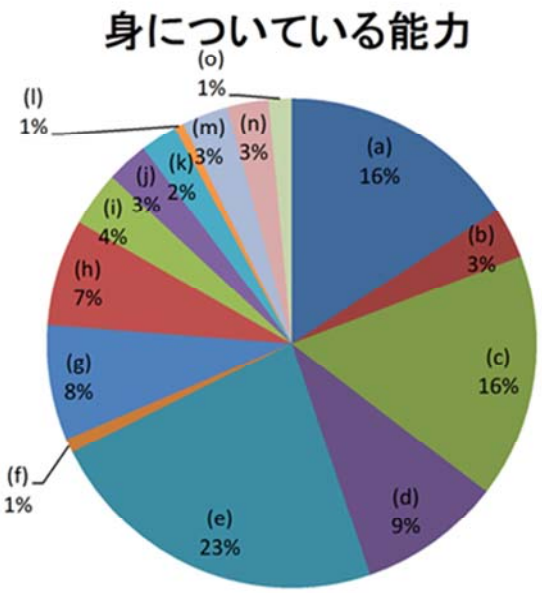
Q9. 本学卒業生の印象として「身についている」と感じられる能力・技術・態度等を、以下の中から選びAに○をつけてください。
また「大学での教育や研究指導等でもっと身につけておくべき」と感じられるものを、以下の中から選びBに○をつけてください。

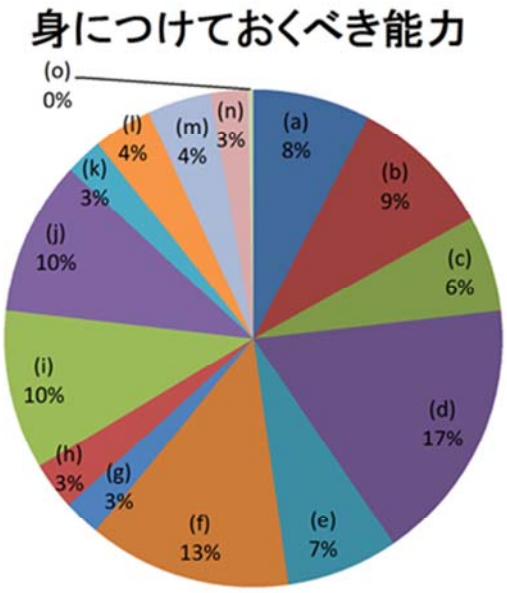
能力・技術・知識等	「身についている」（3つまで○）	「もっと身につけておくべき」（3つまで○）
a. 感性や人間性の豊かさ	A	B
b. 豊かな教養による社会を見る広い視野	A	B
c. すべきだと思ったことを実践する姿勢	A	B
d. 積極性・チャレンジ精神	A	B
e. 礼儀ﾏﾅｰ・協調性・責任感など集団生活に必要な社会性	A	B
f. 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力	A	B
g. 専攻した学問の体系化された知識	A	B
h. 論理的な思考力	A	B
i. 問題を発見し解決する能力	A	B
j. 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力	A	B
k. IT時代に対応した情報スキル	A	B
l. 語学など国際化への対応能力	A	B
m. 実務に即戦力として使える専門知識や技術	A	B
n. 地域社会の知識やﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなどによる社会参加体験	A	B
o. 資格取得による専門知識と活用能力	A	B

Q10. 今後の鳥取大学における教育や学生支援の改善のために、ご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

～質問は以上です。アンケートへのご協力ありがとうございました。～
お手数おかけしますが、同封の返送用封筒にてご返信お願いします。

資料１－２　鳥取大学卒業生　就職先企業・団体等へのアンケート結果
（卒業生の身についている能力及び身につけておくべき能力）





(a)感性や人間性の豊かさ
(b)豊かな教養による社会を見る広い視野
(c)すべきだと思ったことを実践する姿勢
(d)積極性・チャレンジ精神
(e)礼儀マナー・協調性・責任感など集団生活に必要な社会性
(f)組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力
(g)専攻した学問の体系化された知識
(h)論理的な思考力

(i)問題を発見し解決する能力
(j)柔軟な発想や豊かな創造力・構想力
(k)IT時代に対応した情報スキル
(l)語学など国際化への対応能力
(m)実務に即戦力として使える専門知識や技術
(n)地域社会の知識やﾎﾞﾗﾝﾃｨｱなどによる社会参加体験
(o)資格取得による専門知識と活用能力

鳥取県元気づくり総合戦略

～響かせよう　トットリズム～

平成２７年１０月
鳥　　取　　県

資料２　鳥取県元気づくり総合戦略（抜粋）

（２）　農林水産業

鳥取県は海・山・里の豊かな自然環境に恵まれ、二十世紀梨、松葉がにのほか鳥取和牛、すいか、砂丘らっきょう、まぐろなど、素晴らしい食材が数多く生み出されているとともに、杉などの豊富な森林資源を有しています。

近年では新しい梨の品種「新甘泉」の登場や、鳥取県産米「きぬむすめ」の特Ａ取得、しいたけ「鳥取茸王」の復活、マサバの陸上養殖、さらに日本一の種雄牛「白鵬８５の３」など、将来の鳥取県農林水産業を担う新たな産品も生まれ始めています。

さらに食品加工、開発に関する技術を保有する試験研究機関も県内には多数存在しており、豊かな食と技術の集積地である「フードバレー」を実現できる可能性を秘めています。

こうした中、国内では情報発信・販路開拓の拠点として鳥取県・岡山県の共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」が開店するとともに、国外に向けて梨をはじめ、すいかなどの農産物や県産原木の輸出もされています。

高品質な農林水産物を戦略的にブランド化し、６次産業化や新たな商品開発等により高付加価値化していくとともに、国内外への販路拡大を図り、さらには、若者が就労したい魅力的な「しごと」となるよう、農林水産業の活力と成長を創っていきます。

＜目指す５年後の姿＞

○ 新規就農者が年間２００人増えるなど、地域の若者が地域で就業し、多くの若きＩＪＵターン者が農林水産業の場で輝いています。

○ 果樹新品種や高品質和牛など強みを増す園芸・畜産分野に加え、素材生産３６万㎥に達する林業経営、つくり育てる漁業養殖の拡充など、高い生産性と収益性を誇る「活力に満ちた農林水産業」を実現しています。

○ 松葉がにや和牛など、尖り鋭いトップブランド産品が生み出されるほか、県産品が国内外の市場を席巻しています。

資料２　鳥取県元気づくり総合戦略（抜粋）

将来を担う若き担い手の活躍

《農業》

・高大連携を強化し、地域の若者が地域で就農できる新たなキャリアパス（とっとりアグリ人材育成システム）を構築します。

・農業大学校による公共職業訓練の実施などにより、ＩＪＵターン者など新規就農者を大幅に増やします。

・子育て支援や住宅の確保など、魅力溢れる就業・生活環境を整備し、就農した若き担い手の定着支援を強化します。

・家族経営協定締結や資格取得の支援などにより、女性農業者の経営参画を促進します。

《林業》

・地元の農林高校と森林組合等が連携した人材の育成システムを構築します。

・林業従事者の技術習得や安全対策の向上を図り、若者や女性、ＩＪＵターン希望者等の林業・木材産業への就業を促進するとともに、自伐型の林業に取り組みやすい環境整備を進めます。

・集約化施業の中核的存在となる「森林施業プランナー」を育成するとともに、効率的な森林施業が可能な人材・林業事業体の育成を進めます。

《水産業》

・水産系学科を有する県内高等学校と連携し、漁業を目指す若者の育成を行います。

・漁協との協働によるＩＪＵターン者等に対する研修、受入体制の拡充や経済的負担軽減などにより、漁業や関連産業への新規就業者を増やします。

＜重要業績評価指標（ＫＰＩ）＞

項目	現状	目標
農林水産業新規就業者数	266 人 (H23～H26 平均)	1,800 人 (H27～H31 年度)
（うち農業新規就業者数）	148 人 (H23～H26 平均)	1,040 人 (H27～H31 年度)
（うち林業新規就業者数）	85 人 (H23～H26 平均)	560 人 (H27～H31 年度)
（うち水産業新規就業者数）	33 人 (H23～H26 平均)	200 人 (H27～H31 年度)

資料２　鳥取県元気づくり総合戦略（抜粋）

＜具体的施策＞

《農業》

・県内農業高校、農業大学校、鳥取大学が連携してプロ農家育成を目指す「とっとりアグリ人材育成システム」を構築

・農業研修機能の強化を目指し、農業大学校にアグリチャレンジコース（公共職業訓練）を新設

・ＩＪＵターン者向けのアグリスタート研修に加え、県内在住者向けの先進農家派遣コースを新設するなど、独立自営就農を支援

・ＩＪターン者など県内に生活拠点を持たない者に対する、住居の確保（空き家の活用等）や地域の暮らし支援を強化

・全ての新規就農者に対し、農地の確保、施設・機械の導入支援や技術支援など、総合的な支援体制を構築

・圃場整備と技術指導を組み合わせた、ミニ果樹・園芸団地の整備

・資格取得による能力向上や農業環境改善により、女性農業者の経営参画を促進

《林業》

・県内の農林高校生の林業事業体への長期インターンシップの促進や林業事業体と連携した人材育成等、新たな人材育成システムを構築

・若者等が就業しやすい体制の構築や林業に従事する者が互いの技術を研鑽し合える場の創出、安全装備の更なる充実等により、自伐型林業への就業を含め、全国で一番就業しやすく、安心して林業に従事できる環境を整備

・「森林施業プランナー」の育成により森林施業の集約化を進めるとともに、県内外から林業技術や経営に精通する人材を確保し、林業事業体や自伐型の林業に取り組む者等の技術・経営力向上を促進

《水産業》

・水産系学科の生徒の漁業への就業意欲や資質・能力の向上推進

・水産業への従事を目指す者に対する研修、研修期間中の生活資金融資、漁船・機器等の導入推進

表５　最近５年間の生物資源環境学科学生の卒業後の進路希望状況

年度	卒業者	進学		就職		その他	
		学生数	比率(%)	学生数	比率(%)	学生数	比率(%)
平成22年度	190	79	41.6	99	52.1	12	6.3
平成23年度	189	57	30.2	117	61.9	15	7.9
平成24年度	191	76	39.8	105	55.0	10	5.2
平成25年度	204	62	30.4	130	63.7	12	5.9
平成26年度	202	64	31.7	127	62.9	11	5.4
平均	196	68	34.7	116	59.1	12	6.2

表６　最近５年間の生物資源環境学科学生の就職状況

年度	就職希望者	就職者	就職率(%)
平成22年度	99	93	93.9
平成23年度	117	106	90.6
平成24年度	105	93	88.6
平成25年度	130	124	95.4
平成26年度	127	121	95.3
平均	116	108	93.1

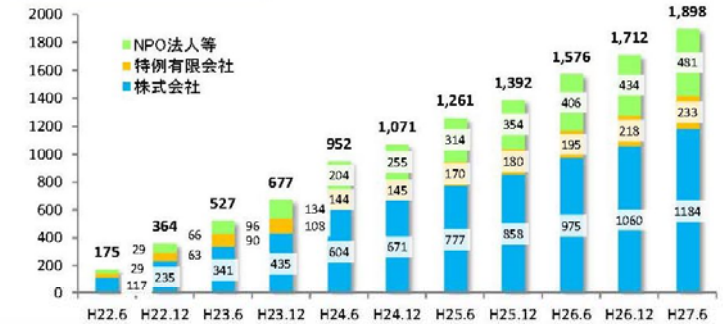
表７　鳥取大学に求人した生物資源環境学科に関連のある法人（民間企業・団体）数

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平均
968	1,037	1,032	1,034	1,220	1,059

資料３　一般企業の農業参入件数（農林水産省経営局調べ 平成 27 年６月末現在）

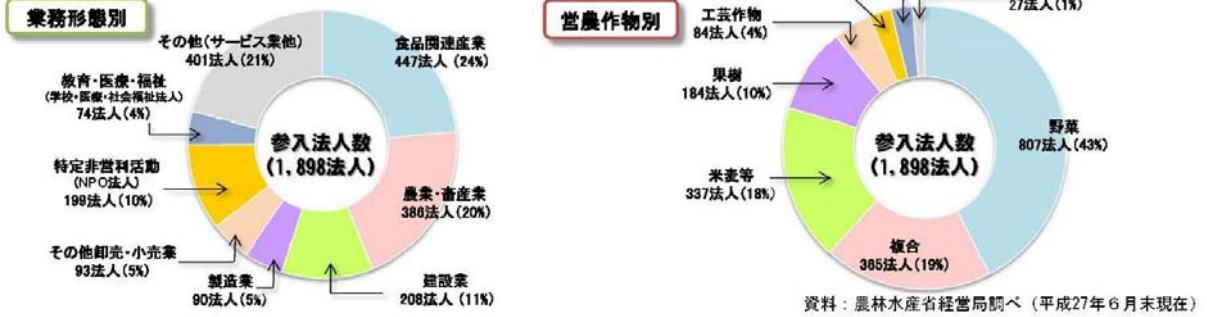
改正農地法施行（平成21年12月）後、改正前の約５倍のペースで一般法人が参入（新たに1,898法人）するなど、農地を利用して農業経営を行う法人は着実に増加

○一般法人数の推移



	改正農地法施行前（H15.4～H21.12）	改正農地法施行後（H21.12～H27.6）
参入法人数	436	1,898
うち株式会社	250	1,184
１年当たり平均参入数	65	345

○改正農地法施行後の参入法人の業務形態別・営農作物別内訳



資料：農林水産省経営局調べ（平成27年６月末現在）

事前伺いの結果における意見に対する対応について

○内容【１】里地里山保全学コースの科目構成について，農学一般の科目にもかかわらず，コースの名称が非常に限定的な学問分野を連想させるため，地域資源の有効利用や地域環境保全を連想させる名称にすること。

里地里山保全学コースのコース名称について貴重なご意見をありがとうございました。ご指摘の点を念頭に，再度コース名称について再検討いたしました。

「里地里山」は，「都市域と原生的自然との中間に位置し，様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり，集落をとりまく二次林と，それらと混在する農地，ため池，草原等で構成される地域概念」（環境庁）と定義されております。この定義によれば，二次林の面積は約 800 万 ha，農地等の面積は約 700 万 ha となり，国土の 4 割程度を「里地里山」が占めることになります。主に二次林を里山，それに農地等を含めた地域を里地と呼ぶ場合が多く，「里地里山」はこれらの全てを含んだ概念であり，農学で取り扱われるべき「地域」を端的に示すものといえます。また，2010 年に開催された国連の第 10 回生物多様性締約国会議では，資源の循環的利用や環境収容力の範囲内で土地を賢明に利用してきた日本の ”Satoyama ”を持続可能な環境と資源の有効利用を図ってきた地域であると明確に位置づけ，これを Satoyama Inicitiave と呼ぶことを提唱しております。さらに，世界的に重要な農林業地域を国連食糧農業機関（FAO）が認定する「世界重要農業遺産システム」に日本国内で選定された地域には，「佐渡の里山」「能登半島の里山里海」「阿蘇の草原の持続的農業」などがあり，いずれも伝統的な農林業と，それによって育まれ，維持されてきた，土地利用（農地やため池・水利施設などの灌漑），技術，文化風習，風景，そしてそれを取り巻く生物多様性が評価されております。このように「里地里山」の概念には地域資源の有効利用や地域環境保全のニュアンスも明確に含まれております。

地方創生に必要不可欠な農林業の再生にとって，「里地里山」の環境保全とその利活用による地域経済の振興は必要不可欠です。その際，伝統的な土地利用等を再評価するだけでなく，現代的視点から新しい里地里山のあり方を考究することが必要です。そのために本コースでは，「里地里山」の環境を自然科学的見地から正しく理解し，その活用法を学ぶとともに社会科学的見地から地域経済振興に結び付け，適切に管理できる人材の養成を目的としております。

当初の「里地里山保全学」はご指摘のとおり，非常に限定的な学問領域を連想させてしまうと考え，「里地里山保全学」という名称は，本コースの目的を最適に表すものではないと判断しました。そこで単なる環境保全ではなく，環境保全と利活用に力点を置くことを明確にするために，環境の保全と有効利用を科学的知見の下に行う総合的な学問分野である「環境管理学」の名を冠し，「里地里山環境管理学コース」といたします。

なお，このような説明を踏まえ，「教育課程等の概要」におきまして「Ⅱ　教育課程編成の考え方・特色」の「（２）教育カリキュラムの特色　２）コース専門科目」の里地里山保全学コースの名称と説明内容を次のとおり修正しております。

【変更前】
○里地里山保全学コース
人々の営みが地域の資源・環境に及ぼす影響を自然科学と社会科学の広い視野から理解し，里地里山の環境や資源の持続可能な保全・利用と地域振興に関する教育研究を行う。

【変更後】
○里地里山環境管理学コース
里地里山は，都市域と原生自然との中間に位置し，様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり，集落をとりまく二次林とそれらと混在する農地等で構成される地域概念である。その里地里山の環境と資源を有効利用するためには，適切な人の営み（農山村経営）が維持される必要がある。本コースでは，里地里山の環境と資源を自然科学的な見地から正しく理解し，その活用法を学ぶとともに，社会科学的な見地から地域経済振興に結び付け，適切に管理できる人材養成のための教育研究を行う。